上氏表彰式「上村上氏の挨拶中」表彰式場下看功章授用

日大藏省議にて決定

談の形式を以つて大要

には自ら限度が無くてはなられば、考へる、しかしながら之れ

を中心さらて政 を中心さらて政 を中心さらて政

てこの問題を

11、0四1、000

臨時利得稅

所謂赤字公債養行額機を鞏固なららめる

課稅方針

交涉開始

共産部隊はその後歐東軍の役職へ

湖南を部野由貴州省塩目指して世の後退により無人の塩を行く如

なほ既

◆小林進氏〈闕東軍司令部附大佐

安東視

湖南、貴州

張實業相等

を必要さした動機並に之れが開議 でく、殊に無井線根が駆時种後税 でく、殊に無井線根が駆時种後税

閣議を関端に通過する

豫算編成方針

受けたが、左の如く離る 安東も段々養展するので 思備を擴大充實せればな 立場行案が提出されてぬ 立場な案が提出されてぬ 立場な業が提出されてぬ るる、朝鮮人の多い安東 ある、朝鮮人の多い安東 の教育設備たる楽通學校 かごも必要だる。公會堂の なる。

た軍政部職間 嘉悦二等軍器正、 同オヴザーバーさして出席中であつ

赤字公債の漸減を期す

際始される大適智までに海軍大學校学製式、観響院本會議、観察物館など梱つぐので大適智前に筆節家の決定をみるのは困難であが、五日の 閣議で 決定を見ざる は勿論、 増税の方針さへ決定 困難なる形勢にある、しかして十るが、五日の閣議で決定を見ざるは勿論、増税の方針さへ決定困難なる形勢にある、しかして十一日題紛糾する惧れあり、かくて政府は臨時議館を月末に燃へてゐる脈像上、是非大蔵智前に本筆館を決定したいなした次、內田、山鰡を極等より微頻なる論筆謙無される秘勢にあるのに難し、藤井藏相は背水の陣を布いてゐした次、內田、山鰡を極等より微頻なる論筆謙無される秘勢にあるのに難し、藤井藏相は背水の陣を布いてゐ

大演習前に鎌葉家の決定をみるのは困難さみ

方問題の常概察

一、臨時利得税は法人に就てはそ に次の如き増税の大綱を製表した ・ 特税理由に付整則を要するさ同時

右の如く臨時利祭

税は法人の利得

るしのし、

滿通過絕望

東京特電五日發剛年度運第一回開議は

算 木 鈴 人行要 治代喜本橋 人輔編 盛武 村 本 人制印 地番一冊町劉公東市連大

關東廳兩課長

谷関東郷文書課長は改正機構の

如何なる犠牲を拂つても

海軍政策

▲日本足袋滿洲視察團一行十九名

▲小川愛二郎氏(満艘鴨託)同大連丸で上海へ

谷剛氏 (満殿物託) 五日

児行比率を維持する

習前には困難し

紛糾を豫想さる

、一軽的精減率からこの巡洋艦 の側外を認めるは関情により餘 の側外を認めるは関情により餘 の側外を認めるは関情により餘

コ 定に同意し得す、米國は依然 洋艦、航空世艦を除く各艦種に 更リ二割極減の主張を執るもの である

さながめてゐた。

われ知らず、下半身の居住居が

增稅案反對

通常議會で論難せん

及會强硬に

が現れるのだつた。 合立た前がはだかつて、

午後四時當地發南京經由北上

電話に満洲國な代表して非公式に を記れた第十五回萬國赤十字社國際 された第十五回萬國赤十字社國際 た。間が聞から近つて極へ落ち、

見意見の交換を行み、更に北平 赤十字代表歸任 し開涂は海南より青島 だ。
ぜかけるこさが出来たゞけであつ

激しい刺激を受けて、獣腫を失び、 たつた、一杯のウキスキーに、 やつさ上半身を、正しい姿勢に見続さうさしながら、しかし彼女は

評なぎについて、何等の思慮も、

らず、その解びな、彼女自身、た のしんでゐるやうであつた。 身動!

こんなに飾つたのは――」 こんなに飾つたのは――」 しい層をよせて んのもう直さめますわ」

を 東京の書が家のことに就する、世 を で 、 彼女は答へたものの、もう

結核新薬さして

表的

答

●●博士 故下山順一郎氏/創製

な青春

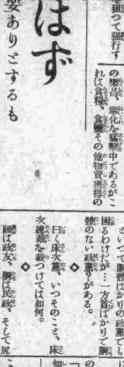
三上於蒐吉

東京帝國大學教授

生れて始めてですり。

二郎書

カンオゾールより成り、防腐力と異なり、その成分は主力として メチレーン グアヤン アイン グアヤール 及 メチレーンギク ールが依然として代表的結核新華の名 関リフアゴールを帰過とする結論が置 関リフアゴールを帰過とする結論が置 関リフアゴールを帰過とする結論が置 大病院を始め権威ある各方面に愛用す ざる如し、然るにフアゴールのされ、夕に消え去る一時的流行機に ・結核患者に連續服用せ を進め、響重を皆する を進め、響重を皆加 を進め、響重を皆加 を進め、響重を皆加 を進め、響重を皆加 を進め、響重を皆加



大總裁を載つけては如何。 日く床次薫、いつそのこと、

原。 義文は、あらくくしい、さつき 別が 義文は、あらくくしい、さつき 別がいけなかつたから でなる程、版がいけなかつたから でなる程、版がいけなかったから でからない まったれ」

0

手で、網が染まるのない。さう言は

「まあ、いいながめですこと」

職な足取りで、やうやく魔下にさ、さつきは、さう味いて、

手門

版大

賣家

元實 よ験

り報 進告

東京市日本機區本町三ノー

友田合

下に流れる、溪流さ、野流さ、野流

するさ硝子戸な油して、青い

サ五瓦六 一円 青 五 (新二十日乃至三十日香)

當なり

豫防的に用ひて最も適

れば食糧、食糧その他物資漁得の地域で

さいつて勝性ばかりの政策で

義文は始めて、机の前の職子さつきは、観いた。

原四千五百萬圓な承認し、三里の大職省會定では新規要求

理教を含め歳

大半は平穏に過する質州省略一帯であるので西遊共産軍の湖南突破

| 「「「「「「「「「」」」」」 | 「「」」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」 | 「」」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「

與へてくれたや

防

=

能を十分に影響するここに他意ななに質問的工作を使め、満臓の機 分のない(機球部が出来上る。) ツ尾に関同でもくつつけたら、 関は改文、鵬は民球、そも

組改鐵滿

歌歌の歌歌を切扱け得るや恋や てあるが、美の手腕で繋して 管様で敷樹の手腕は大したも

現代大衆の文献に難する學婦 静の変化行きを流し在満期人 る十日より三日間本政識堂に 東京に野する帰職は標像以上 るので本記では大衆の原稿を見る 云ふまでもなく交換を決記して、 かを力能と懐認つてるが、 より、一窓作家に様することはもと 管管を開催するととなつた、 かを力能と懐認つてるが、 より、一窓作家の展稿を見る 云ふまでもなく交換を決記は かを力能と嫌認って過ぎ、 より、一窓作家の展稿を見る 云ふまでもなく交換を決記は かを力能と情報以上 るので本記では大衆の東郷にある 大、然他の原稿並に「神命の版 集社」にしてはしいものがあり、作家 野する熱心な野経に養分なり 製香秋川 「活」「オール遺稿、経理の人間所類心配」のおり、作家 野する熱心な野経に養分なり 製香秋川 「活」「オール遺稿、経過では、日本 講」は毎月要行で同時に各階 れての名前が影響の広側を表して、日本 講」は毎月要行で同時に各階 れての名前が影響の広側を左右す ことは足を奏へるべく、日本 講」は毎月要行で同時に各階 れての名前が影響の立場となるべく、日本 講」は毎月要行で同時に各階 れての名前が影響の立場となる。

には久々の女が、

に至る二十余年間何等の神飯工事 の素質の水陵、東陵の祗陵、北陵 の素質の水陵、東陵の祗陵、北陵

熊沢駒より帰修工事に ので満洲関政府では康治

なれる

みせるこさになった。午前九時五 な、事天を出雲の情報入手によっ で新京飛行場に観に窓掘の座を増せ

第二年 (新京電話) 日 (新京電話) 日

一番展園小艇を手に手に飛行場に参 びかければ影響観い端にまみれ、 「「「「「「「「「「「「」」」」」」を では、 「「「」」を いっさすがに女らしくボツさい。 「「「「」」を 連手し機をから でりる がった がった でんから でいっさ でから しくボツさい がった がった でんから でいっと でかければ いっと でんがに 女らしくボツさい かければ いっと でんから でかければ いっと でんから でかければ いっと でんから でんから でんから でんから でんしょう に 女流二鳥人の 戦能シーン に を いっと でん でんしょう に ない こうしゅう いっと いっと でんしょう に 女流二鳥 人の 戦能シーン に を いっと いっと でんしょう に 女流二鳥 人の 戦能シーン に を いっと でん いっと でんしょう に ない こう に 女流二鳥 人の 戦能シーン に を いっと でんしょう に 女流二鳥 人の 戦能シーン に を いっと でんしょう に 女流二鳥 人の 戦能シーン に を いっと でん いっと でんしょう に ない こうしょう に ない こう に ない こう に ない こう に 女流 こう に ない に ない こう に ない こう

新たに走馬燈のやうに操って日滿の空を飛り

に彼女の脳中

戦日本側より中等要校各代表を記し、正確洲國側女子中等學校生徒等多

萬靈祭執行 新らしく祀られた大連連衛館の氏織さ

流文士・畵家の

滿日講堂におい

て

原稿·挿繪展

文藝春秋社ご本社共同主催

-日から三日間

日

劇·聖德街四 殺

江守家への怨恨者發見さる

捜査方針に大旋囘

捜査 の手を携げた五日意 力なヒントを振るに至つ 出刄庖丁?様の二個を四名の傷口を見るさ兇

く見行を演じたここを物語る ととない、これは二人で手早 く歌近沙寺家に怨したい。これは二人で手早 く歌近沙寺家に怨恨を抱いてあるとが、犯人は郡屋中を離け廻つてる 上で依然議人であるとが

大連署獨自的に 捜査網を張つて活動

匪團一千さ

遭遇激戰 賓縣で篠原部隊

巡查統制委員會

はる

する善後處置が議題

大谷光暢師

共同墓地供養

つて活動を織けて来たが、五日更、長以下受称事働齢率に影撃、最時しど事件に對し大連警察署では沙一件前後の機線を直接膨近すべく午しど事件に對し大連警察署では沙一件前後の機線を直接膨近すべく午杯という。 江守氏から直接に聴取

先着の松本孃こ劇的場面展開

黄蝶號の壯圖成る

の絶好の野球日和



南西の 東西の 東京 本瀬(午前 元時) 一瀬(午前 元時) 一五 新 京 元 元 本地温度 (五日午前十一時) (五日午前十一時) (五日午前十一時)

パツテリ 久 慈(捕)

解氷期から補修工事 全

適當な機關に 愛機を寄贈 機首を北に奉天出發

日米野球一回戦

今日の小洋相場合語等

カスカレラ(投)

ーエス(捕)

天気予報

. À 良

(天色)

四一・〇〇より 二・00より 殿方防寒雑貨大安賣の一例七日まで開催中 婦人子供用品大安賣の一例七日まで開催中

週間 既製品五分引特別奉仕 開催中

童謠舞踊講習會々員募集(卵車込みに七日恋) 滿洲匪賊の生活實相寫眞展。七日まで於三屆課々の匪賊生活を語る

增築記念謝思婦大賣出シ 貫出し期間限りの特價=

の日明 品仕奉别特

機關車故障で 一世で機関車故障のため一 旅客列車大選延

・ な験金して決済することに決

「天津五日登園通」昨朝本津とた 本願寺門離大谷光暢師並に智子真 で英國祖界共同墓地に参拝、正子 で英國祖界共同墓地に参拝、正子 東市合官の据雲に臨んだ 京大線工事 三日から再開

東側した 東側した 東側した 東側した 東側した してるたが四日ベスト疑似患は通途城内のベストは一時終

何ですな、こりやまるで丁子屋の洋服が伸人なしたや

いや云はせん、さ云

お情折で御座んとた」

とうしている 一日

早くも米・鋭鋒を現す

丸岡、井上家慶事 生目下四平街廳院

芳澤孝太郎氏 前滿鍛文

豊富なる経験と技術

と技術に常に御滿足を頂いており、御座います。

ルスターオー

パコート

六0.00

一四〇・〇〇

日大連警院で職盗血で離れ同日午連部運費得当十

毛シャツ 四・00より 新着吳服大安賣の一例七日まで開催中

通學服好見服

ヴァー・婦人コー 11·00 □+·00

八日より於三階

満電バ

た。さすがに疲労の

泊二

一中教諭

間を更 献かなしてゐる大油

ス

全面

闘爭四十餘日

金州餐)午前八時一〇

期運転に入った、この要更は全路 バスの定期時間要更を行ひ途々を がスの定期時間要更を行ひ途々を 機に取る機能量のものであるが大

五日午前九時四十分頃大連港内第二半頭附近において海豚局被疫船 者及多数の子弟から憎まれてあるが教育関係 檢疫船宮城丸

買出し中 湾 奉 右 律

の町速浪洋華九七五大街

日本紹介寫眞展 美灣衛際觀光局主催 三、









川畑文子公演會

如き前型気を呼んでるるが、降低 ファン、音楽ファンの間に緩延の ファン、音楽ファンの間に緩延の

るJOスタデオ大郷飲食の影響を大氏は歐米一部監督探釈の突 瀬やら紫界視察のほめ明新三月液

和洋食料品商

夏州 行

海外輸出映業製作を目的さして

のの時

〇大澤氏渡米

協和會館のステージに見る

感覺ご旋律の交錯

を動に於て原然舞踊日本の王座を 一般である動に於て、又様律的である動に於て、又様律的である動に於て、又様律的であ

こんで各職無に逐漸減▲を職はして館には挑監操のお客が緩々つめ

HUNTLEY & PALMERS

高級ビ

スケ

勝負は夜間だと思つてゐる

づきのおばみて、

美味しくて滋養に富み

乞御買上

神解前川城域は既にアメリカに於

激増して映影館も好記録を示して 満洲事變以来チチハル方面の報人

来支那映画館であつた水炭電影院 なるが、今回日活係によつて新館

昨今は舞ら雲瀬の舞巌へ出てるた時今は舞ら雲瀬の舞巌へ出てるた

小見科醫院

ンウサの演主子弘崎川

八十级四

の課定で初號行は「花蝶日記」の

を見せて観客の好評を博してある が、入場者の成識も出し物の毎日

大阪がつほれ

母をい

チチハル

を描く野心能大性である りランク際始する事さなつた、こ りランク際始する事さなつた、こ も眺線と、ピッグキャストを編成

を越えて ニューラ

都賀靜子

ささて一幕一幕のきじまつた舞楽 大連熊場に際演中の森干惠子一座

連日滿員

好評を博す

大河内の新撰組 撮影を開始

おまべき

和洋御婚禮御支度は

御利用下さい根切叮嚀な當院へ根切叮嚀な當院へ

世界各國酒類:

食

料品

森千惠子一座

(曲者)

しい物音がする、嗅く、打つ、そ



北面亂星(五)

ふたゝび遠い所で誰やらの

るる。有情門尉は、直転走の腕縦 そこへ運ばれてきた。確の打つ階 たこへ運ばれてきた。確の打つ階 が、掌にはされながら がある。有情門尉は、直転走の腕縦

新設日晩配給此の製作部を代表し、像定である

千惠プロに

音樂主任入社

料果では、国

事に着手して選くも十二月中旬の楽談可出願を常局へ申請、直に

悪ブロでは明年度に於ける試作品 乗りなあげ時下は山中真雄監督で 乗りなあげ時下は山中真雄監督で があるがは下は山中真雄監督で があるがは、一般に終る

口笛吹で端林

Joy of the Taste

フアンシー ボツクス

大山道

店

絶對保證永久のサービス

明六日慰夢の爲休業候

五話電

日本各地名産・

珍

あの日あ頃、松島

室内の明りは、吹きこむ風に神 室内の明りは、吹きこむ風に神 くとりおげてぬた。飲人らしく、足さつで贈のなかへ難り出て、飯土さつで贈のなかへ難り出て、飯土もきれ離なしてぬる崩者ないである。そして紹興さ融人のの場へた。そして紹興さ融人のの場では、大きれ離なしてぬる前へ、するするでは、大きないのであった。

て、なほ去りやらず、貧土な越えて繁するさころ、お後な尾行て来 さ、中に交ってゐた節三郎が答 「寒するさこ 「するさ、外から忍び入つて来た

「されば、ちやうざ、お客間の窓」鑑賞な、三つ四つ振つた。

「いえ、鷲家には、かやうな者は へつ、云はぬかつ――ー

と演藝。

曲者の頭

飛躍の一映撮影所

一二月中旬に

竣成

では誰も見赞えがなかつたが、 曲者の顔が緒に長く伸びた。その 曲者の顔が緒に長く伸びた。その りょうい身変度や度勝をするこ

來る十

月

八六四二

古五三

七日間

皆信用ある

盛吳服店

話五二六八番

大連市浪速町

四

門殿、打ちするて、口をお開かせ、一方のことでは、平家の課者がや。右衛がさうに、睨めつけて、

試よ電子術諸病者は來れ病弱者の癒樂園

(39)

太靈道靈子治療所

大連病院橫一神明町能登町角

護緣 各 位

全

店

舉

げ

恩

賣

出

寺 西連

POLYDOR

國

境

9

田3

東海林太郎

式舉行可致候に付御參詣被成下

日本ポリド

K

巨彈

發

六日は養夜入替なしだして皆様へ贈るが東 八日归 銀次東京 演藝會 0 主演 女士 ・ルーオの代絹中田 八司々ン郎夫子ル

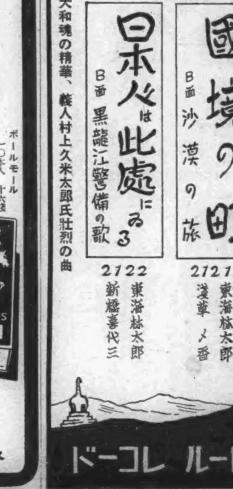




















思つた。パナマ情で云ふからに マ間も断然世界一になったわい

向で八十三打

昨年パナマ運河地帯仕

米諸国金佐へは約一干一百女ー

(一個平均四面二十銭) であつた

さなつてゐる。

するが、全體の半分は

諸國南で濠洲へも相當多量に変れ来國際、三分の一は佛英等の歐洲

昨年の我が模造パナマ附輪

趣文 画の急速度に贈かされ

これで日本のパ

號五

さんまでパナマを渡つたっちになる。

六百

=

出する

日本の紙製パナマ

世界を席捲する「果原品

本場のパ

協力一致の精神によらればならな

大連手際交換所の十月中における
・大連手際交換所は金融定板製三萬九千
・三萬五千二百六十二四、銀融定は
・大連手際交換所は金融定板製三萬九千
・一大萬三千二百六十二四、銀融定は
・大連手際交換所の十月中における

でする能域です業の進程に伴い事業 ・た振合にあるが之れは漸消國にお ・た振合にあるが之れは漸消國にお

時期が悪い

高に比較するさ(単位圏) 作づてゐるがこれな前月中のか 作づてゐるがこれな前月中のか

このるがこれな前月中の交換 同所開設以來のレコードな

相場を権き起し、取引活況を呈し、ないでは、一体の銀邦策から銭銭市場に波職に

ある

資金の引出し及び流通増加な示。

に因る事で大連財界における一般 共激増してゐるこれは前摺の事由

し又金銀兩勘定の枚數、金額

で非常旺酸人は矢型り園民全般の とはあり得ない、増税の高を間は とはあり得ない、増税の高を間は

のれる、又今時の地球を契機が吹いされる、又今時の地球を契機

大連手形交換高

の影響が極めて薄く且つ現在の擦に際へられたが、何分金融界

あつた株式方面にはよい結果な監が明らかになつた為め一時深默に 度の増税額ではさし っなって株質などは不安人

窓界に對しても今回決定をみた程 及ぼすどはないさ思ふ、又一概能 を関する。

又増税要表の時期の可で

が根の窓外の説明を述て窓林料されて名としても現在の我風の声楽学には被線を離れて影響を及ぼすさ考して、株式相場が藤井の名もので、株式相場が藤井の窓外の窓上ので、株式相場が藤井の窓外の窓上ので、株式相場が藤井 を通じて残骸の何倍かの駆骸響をすこさはないが、然し機衡の候落 こしても常覧的に産業界を脅かい。 ないでしても常覧的に産業界を脅か 意せればなられ、 展舎の総成機運は近来の若るしい 無合の総成機運は近来の若るしい 無者があつまり、これに願する無 を化せんさも十一月上領各方の職員 で表があつまり、これに願する無 を表があっまり、これに願する無 はなんさしまり、これに願する無 はなんであり、これに願する無 はないました。

土方日銀穂裁談

聯合會事務所

東京に設置に決す 大阪滿蒙輸出組合譲る

秘密裡に進行中の

米支貿易協會

日本の對支貿易に脅威

解が本省當局及び大阪側の間に解が本省當局及び大阪側の間に

大阪側は最初、触くまでも野浦町

のご観察され今後の成

頭内地へ

る日本願誘總會

育かさんさ企同

等支那側は中國銀行機総準規公権 米国國議會競工ツチ・ボードウェル氏、 米国國議會競工ツチ・フレンチ氏 米国國議會競工ツチ・フレンチ氏 軍に米支限國の貿易關係に鑑み

うに繰り排斥を受けず れば出来ないことが 能の議説のや

ものさ、原教を輸入して日本で編 ペナマミいふ中には本場で編んだへ パナマミいふ中には本場で編んだへ だものとある。本場で概んだのと、原料を輸入して日本で ◆ 軍事機 0 た時出す。 大連

はマラ椒に高いが、

一種では大阪人権のリカリなる為仲質の一種が順、常有権及山美は保合、進一に深刻物温製斗権及び伊州監督は、高 桁場下押氣配

大甲郡で観察さ

(五日)

綿糸髪らず

袋昂

が、之れは晒しの加減で、脱粒に色の白いのと黄ばんだものとある ◆…蜜樹パナマミ云ふのは鑑問

学(高) 一覧四〇一三八へ(伊藤)石油箱(イ中)五〇〇〇一同上ョ中四四〇一一一〇〇一同上ョ中四四〇一一一〇八同上ョ中四四〇一一一〇八同上ョ中四四〇八同上ョ中四四〇八同上ョ中四四〇八同上ョ中四四〇八回上

1110差二七04

哈爾 宣士月月 月月月 | 本月月 | 本月月 | 本日 | 本日

本态类大 1880世引

於聖

香平

油

どや

騰



増税算定の基準に 齊に反對

依然增加

十月中の郵貯

な結果に終って引った

る職画に職合動事務所を設置する

を得すさなし、場合によつては職一てゐると職職されてゐると、これがためには職」もので、表面國滿願調のむべしさなし、これがためには職」もので、表面國滿願調のなった。

もので、表面関連協調の形

北鮮廻りにも

安くなる北溝輸入貨物

熱△

王△

本運賃制を

(四)

財界一

株價低落の るるがその時期が悪かつたさ どの産業も増稅を免れぬ 惡影響は大人 森安田銀行副頭収談

は単に具態的な数字に関してのみ では関より反野すべき筋合ひではない、大麻衛の来年度各省歌歌の香 に野する野香定な行つて赤空公園 に野する野香定な行つて赤空公園 するためには地球に依らればなら 切れな出すべきさころであつたないさころに至って始めて最後 五個で月末現在廊は人員四十三萬十三個、搬出廊は六萬三百六十九日、金線三百四十四萬一千三百十九日、金線三百五十九萬五千七百六 金受入高は口敷十四萬七百六十四

四十六百七十四名、金額三千七百 四十二萬六千五百五十五個であるが、之れを前年同期に比較するさ

てなく

らつさ抽象的に増税一

滿蒙輸出組合

塩を示してゐる 人員六萬九千七百

京都にも組成されん

満洲財界有力者の

日本商工視察團

十五日率天を出發

満洲國中銀造幣科長孫爆宗、吉口東部突襲の私日融工觀察廳

の一行は来る十五日奉天出餐、東京か帰め内地各主要都市を破疾、 中二月八日海路看速の像定である が、観察側一行の指導者にる大連小 の問題展水書記長は六日午前九時襲は

小柳木原路

の北郷太林将取出動

をない

、支揚高

勢に應じて更に考慮する旨の諒 間暫定的に商工省内に設置する 間でのであるもその後の實際情

開所以來の記錄を作る

行法則されてゐる 本の經濟的地位を脅かさ 熱河省に

はいかる丸で内地に向つ映像熱量に列席するため

日輸連の像定

10 112110

全国熱神育風管駅内の山岳地管に 今回熱神育風管駅内の山岳地管に 本のて要見され端州國際製法の数 あって要見され端州國際製法の数 新金鑛

◆…臨時和祭祝かの名で増税な

批評も少くないが る物化だつたのでは 財界の評判 定期喰合高人人

材料冴えず

金剛等人見物 奉天豐(現物 個幣對(現物一尺、九 對金、現物二十、80

とはよりの出生 淡尿器科 皮属梅毒 レンドン科 入院室完備 大連 連鎖師心實衙道 電七七七六

若狹町三(西通入口)

皮屬病 病 17 車 済生医 電話七八六十 院長 鳴尾直人 院

小兒科 字井醫 電話六 o 表 大連紀伊男二七 五

の番

支店

の松尾商店 下の値項は現株理学の原理などの での原本株に満たざいの原本株と満たさいの原本株に満たさいの原本株に満たさいの原本株に満たさいの原本株に満たさいの原本株に満たさいの原本株に満たさいの原本株に満たさいの原本株に満たさいの原本株に満たさい。 代延原音五

南海の投資株で

日産賞、金壹百圓也(回答川百流圓参洽錢也) 金暦早か致ます。 本長五四七二・八五三四大連市 愛名町ニ 實樣

○…たゞ高橋逐漸居士ならば財売 もおさなもく承報したらうが、 何さか文句なつけたがるさころ のドン 底に 戦減されて あた時 がするのは「一つの常識だが、何 対力の気は日本の断薬別は心況 のドン 底に 戦減されて あた時

市場電

地方の泥川にはうちが、元來満洲人はス は高橋、悪い子になつたのは した事が今日の際況を來した所 になつたのは臓

第二回 元弗云分三年二回 元弗云分三

大阪期米

11回题。 0 111点 20 11点 20 11点 20 11点 20 11点

300 m

ける調で

ツボンの旅 日本に輸出

鈔票弱保

京株式

東京期米

印度麻袋

奥地筋買に

産

市

高 高 流

秋三千五百代、計一

能出するのである。

八五〇〇 本本

エチルエカワヤ

◆現物前場《針片》 大豆(裸物) 大豆(裸物) 一百重 内地株軟弱 大新二十錢安、明を新見、一錢安、 新東四十錢安、明を新夏東京短期の 新東四十錢安、明を新夏東京短期の 新東四十錢安、日重二十錢安、 新東四十錢安、日重二十錢安、 新東四十錢安、日重二十錢安、 新東四十錢安、日重二個十錢安、 株

出來員(銀對冷州九萬八千

の為下押したるも為菩薩物源工海五日数】標金は平衡税五 海標

九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九元一元六十二元六 金

爲替相場

電長 三十四平街南 六 六 **借** 一 一 件 通 九

為替情報

今射越屋商店 當選 發表 藤美津

大達市西通(常營糕西広場中間)

祝飯エスピノサ氏に對し五日午

朝殿に出神御院

領に御陪食仰付 カラガ副大統 大き舎衛新規要求窓中成談された各省新規要求窓中成談された 大きち、内 郷 省は11部談、 一割 張 に 過 ぎ ず、 側院 が 自 に 至 つ て は 僅 か で 計 し な が ら、 此 の を 計 し な が ら、 此 の

日

施書一十三町間企業市港大 社 報 日 洲 満 世成 所分割 O大連大等等・第五三一両書具

宜定經過聽 けふの閣議 始ど全閣僚から不満の意表明

出土田を経、

際コガ帯

は一書一家主義でガッチリ時たやうに、慰暑息下の傷態を

んでよく諒解して

下一の戦物だ

拍子に大物を捕へて

て一部「駅

構: ● 文章 で、 章間 で、 機

6年日まで十歳

活躍してねた。

ここの間全浦公共東勢の こてるれ

氏

の反面、より良き 市安維特に をしては連日の苦酷しぶれてガッ では連日の苦酷しぶれてガッ では連日の苦酷しぶれてガッ

商子書長に築進、それから

豫算閣議第

孫殿

路公

一四八、000

之に難し歐井廠根より至く一時館のものであると答へ、最後に剛田首根より臨時議會改起す事となり、只一、二の問題について置問態答が行はれたが山崎農根より臨

密接なる関係を有

恐よ十

月下旬發賣

鑑を世に送る

救農費の輕視から も憤激

得せいさ歌魔する向が一多い 臧相の赤字財政建直

政友會、政府ご

敢然正面衝突か

増税案に飽迄反對

-年度歲出入豫算

「「おれてなり、地球家がこの値の」 が決行される事は絶獣に許すべか

この監が影響して転売方面にも膨いたのとの表が影響して転売方面にも膨いたりへの表が影響して転売方面にも膨いたので、からの影響を及ぼし破骨方面でもあるので、からを聴いてあり、 外務新規要求

各省新規要求

臨時議会

胃召集日

土日臨時閣議に提出

数五

全に 破綻するのでは 発演しの第一歩はこし に完全に破綻するのでは に完全に破綻するのでは

一、航空防空光

午後五時より海相信は

関連は困難さなり、その結

垩面的復活

陸軍省首脳部の態度

十六百

表ななすべく、之に各省の復

要求概を加へれば優に五

を含めて一般大子高圏の音定概は を含めて一般大子高圏の音定概は を含めて一般大子高圏の音定概は を含めて一般大子高圏の音定概は を含めて一般大子高圏の音定概は を含めて一般大子高圏の音定概は を含めて一般大子高圏の音定概は を変形である、殊に想下の関帳には の中庸洲事体製に野満國策ト継黙の中庸洲事体製に対ある、総名に右に変定の総販、機談されたも

『東京五日教園通』臨時議会音集 十一月廿七日

数迎の晩餐會

一週間一けふの閣議で決定

問題回答

昨夜五龍部に一般した順

郡山理事安東

「小乗的財政見地から彼此れい」

東京帝大教授字井伯壽氏著

を代表の情報をはています。 これの情報をはないないのはのはのないでは、これの情報をはていますが、これの情報をはないでは、これの情報をはないでは、これの情報をはないでは、これの情報をはないでは、これの情報を

職様さ西賦寺公の諒繁で

都大臣並に表

局から英米阿國へ の武装の動き

於ける。百科 を強ったもの容易に理 **資得されんこさ** 各関係方面のエキスパートなして執筆せ

ので年鑑にして且つ滿洲と解し得る様、特に執筆編纂に及ぶ僕みが一箇本門的であるさ共に、他歯には一

全書たるの實質を完備す

これに、
これの
これの
これの
一本に
の一条な明瞭ならしめたこと
の一条な明を
の一条な明瞭ならしめたこと
の一条なりしめたこと
の一条な明瞭ならしめたこと
のー条なりと
のー条な明瞭ならしめたこと
のー条なりと
のーを
のーを 滿人名錄」を添付して各般の方面の人々の観、附舞さして「滿洲旅行案内」「在滿日 更に附録さらて新行政區劃による滿洲

滿洲 日報社

交通々信、教育宗教、社會財政通貨及金融貿易、商幣別の歴史、土地、人口、本州の歴史、土地、人口、本

會、運動競技 政治 國防 大觀、滿

昭和九年十一月

内容の特長

局再要表徴は一億圏な下るまいさなも考慮して再要素を行ふぎで結 をも考慮して再要素を行ふぎで結 を重り追つて省議を開く事に意見 ・動なみた、海軍の新規要求戦目 ・一致なみた、海軍の新規要求戦目 ・一致なみた、海軍の新規要求戦目 安求承認額 日養國通』拓務省の新提 所費二萬個▲計六百 並に滿洲移民費の 昭和十年 にある滿洲の全貌を把握

展の途上の養達順者なる その發

玆に見るところあり、昭和十年版なる世務であらねばなられ。乃ち我社展の真相を知悉することは最も緊切 て、將來の發展に一の指針な真へ、以てこ途を辿る滿洲の諸事象を整理統一し、「滿日年鑑」を發行し發展振興の一

十一月下旬發賣定 價 金臺圖或拾錢 定 價 金臺圖或拾錢 モー夫中特(○○○○除司令 中者/あじあどにて來連 中者/あじあどにて來連エ日午後六エストン 氏

郷がて 現行地率を 满洲大賣捌

提 供 最後 0 拾組限り

•

「本本にないるには大戦主義が必要である。 は機取であり継楽であり無楽者といるの は機取であり継楽であり無楽者といるの は機取であり継楽であり無楽者といるの は機取であり無楽者といるの は機取であり無楽者といるの は機取であり無楽者といるの は機取であり無楽者といるの は他取であります。

若槻總裁の 辭任承認

後任總裁に町田商相 若槻男が推薦、説得

廣田、ユレニエフ會見

本日午後の鎌定 西山總務司長

に投管した、同氏は八日棚奉山線に投管した、同氏は八日棚奉山線 を意見を変換した岡村参謀副長は 素質を関係である。 素質を活動を表の他に数いて様。 を表する。 をまする。 をまるる。 をまる。 をまる。 をまるる。 をまるる。 をまるる。 をまるる。 をまるる。 をまるる。 をまる。 をもる。 をも。 をもる。 をも。 をも。 をもる。 をも。 をもる。 を。 をもる。 をもる。 をもる。 をもる。 をもる。 をもる。 をも。 をもる。 をもる。 をもる。 をも。 をも。 をもる。 をもる。 をもる。 をもる。 をも。 をもる。 をもる。 をもる。 をもる。 をも。 補洲國文教部西山總務司長に五日語」無河省の教育規規視察のため 岡村參謀副長歸任

あめりか丸船客

早川二県東京協会編「アジ生産様式の問題に就て」(第40年)、製作工学です。たが、監練世界市場と世界貿易(四六判と製)を育工という。またが、監練世界市場と世界貿易(四六判と製)を育工といい、演集、選、議 満蒙と日本帝國主義(四六判並製)を領土といい、演集、選、議 満蒙と日本帝國主義(四六判並製)を領土といい。

共著(早川二郎著) | 個人別等各面一円三十種(法科各) 次 足 克 尺 流 部

社会の責相を明かにした。 一般は科學的史書を示し、原始社会に行の東洋諸國を論じて「アジア」的古代的生産豪武、亦地の外に古代の東洋諸國を論じて「アジア」的古代的生産別野のかに、一般は科學の世界中に當ても、神像を別かれる唯物史書の時間のから、「一般社会」と、亦能來の世界中に當ても、「一般社会」と、「一般社会会」と、「一般社会会」と、「一般社会」、「一般社会」と、「一般社会」、「一般社会社会」」と、「一般社会」、「一般社会」、「一般社会」、「一般社会会」、「一般社会会」、「一般社会会」、「一般社会会」、「一般社会会」」と、「一般社会」、「一般社会会」

發兌 振替東京二五四〇〇番 (清清明)白場計 同同 史観世界史教程 ① 解證制度の發生より頒素定。 大連、能順、幸天、 大阪 屋號 書店

サファ ロフ著(早川講)勝入・曹三人東戦は日五十員松(網神代の戦)

肺獨逸文法講義 蘇州阿 遠門洋原 题 180 福二四八京東普報店書刺金

整獨文解釋法難凝 三二四 電 四 **鐵獨逸難文詳解類屬 黑流魔 電、** 冠

神明の加護さい

新築に内定

滿鐵が豫算百萬圓で

親交あった人々の跳が聞くに、

說

たい、此人にして此事あるは首 情されるさ云つてゐる。以つて

特ち、或はこれを信じても表だれな云のながち内心には疑びなれながち内心には疑びな

兩機宣傳飛行 八日新京の空で

松本、馬淵爾鸌昨夜司令部招宴へ

三老〇〇〇〇献山命館は石壁歌音 を際同し五日午後六時三十分響め

あじあで來連す

無根であるさの説は全然 多獅島鐵道 近く許可指令

配の懸彩だるレナ金鑑賞説の利徹 2 十 宮一社 利 権 つっ 向ふ響であるが十日顕真度大黒河に につき同此代表さソ職族所利権委

石炭輸送貨車

不足の對策

浦鐡が貨車走行キロ増大

服部、平田兩部隊

最近著しく進捗

たまでは「では、 を関いてこの車、本漢湖五〇車、 ・ 「地域とは、 ・ では、 ・ では

に充て更に夜間運輸、貨車停滞時 を耐力三〇車の貨車幅を発炭輸送。ここゝなったが斯くの如き貨車の南陽領、甘井子三〇車 中の花炭輸送に遺燃無きを期する

西谷同津郷護町ち同省の北は大同南は浦州に至る一子四百杯の鰕選町ち同省の北は大同南は浦州に至る一子四百杯の鰕選町・東京に近着なるとく遺族し明本の駅では全球搬貨には全球搬工する筈で

財政經濟の轉機

增稅案打診臣

側撃甚大なる一投石

に外なられ。 しょり電部は戦能記でするが、 これは高楽財政の攻撃なる所差さして一部階級に活況を乗へたもの して一部階級に活況を乗へたもの

(国来 ても、何時恐も赤空公熊が連續す のである以上、財政協議に職職を繋ぐも に乗るを送ってのに関するかと大性の日安 たってあつた。とかとその時機と方法さに使りて増税の ない転である。 「一年度からするかと大性の日安 たってのではなし、高空教も経済であるが、年代は大蔵省が軍事費に依 であつた。とかとその時機と方法さがが、それは大蔵省が軍事費に依 であつた。とかとその時機と方法さがが、それは大蔵省が軍事費も削 たって東部で変するによるのだ。を認て であつた。とかとその時機と方法さがが、それは大蔵省が軍事費も削 たって、電話で変が見定められた結果に外ならなる。 「一年度からするかと大性の日安」 たって、軍部が事書時利得な ことは、一般に軍事費の配置に対したけれ に外の人と正 るために、東本教の関連で、十年度からするから、大性の日安 たったりに、東本教のと思くしたけれ に外の人と正 るために、現代を提供によったの「特別な多なが、単本費に依 であつた。とかとその時機を決することに使りて自ら誘致さ いって、電話で変のために「東本教のと関す」となる。 「一年度から、「大性の日安」 なるで、「本部が東書費に依 で、「本語」で、「本語」では、「本語」で、「本語」では、「本語」で

四千名の論功行賞 カ四旭小板 歩兵二十八職隊 歩兵二十八職隊 サ兵小佐 村井 功六旭七 五日附發表さ **歩兵中佐** 歩兵伍長

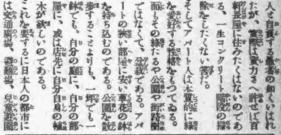
交通部の移轉

は温めて治すに限る



使小程素優が現れる





た、近く在旅大の壁被生徒の教練と、七の殿日に取り大連工教で旅野工大の香際戦備を行び八日撃速の三の東定であるさ(高遠は来連の三

執第四 委員會

來る 十二日開催

胸即發の危機 共産匪の除去により

では西省に集結 俊に大量さなりそのた。

大連自動車運轉手

外科一般

×光線科科

武共産軍さの戦争



祭は九日迄通用いた 雷日差上げました入場券及び招待 をお與へいたし、誠にお詫びの申

フィルム延着致たし、 御不快な念

後場市沈宝 思

トご緑

江西共産區の

各機關西遷 金には整理の為め少数の 大蘇軍の移動に伴って西日養園通」江西共産區の

荒天の爲その夜の女、

源三郎異變

初日晝間與行御入場のA方様には

の傑作として論客筆を揃へて激賞源三郎異變前篇●共に今シーズン

その夜の女●属夜中の處女●

人氣で御座

ラリを略れ、明治郡は継ばの殿質 く歌雨降り舞つたが二日がよりか

及同年十二月四日の曜日にわたり都佐藤五郎氏は昭和七年六月九日で地橋事分前都将署長替

官功勞記章

0

病者を製成する目的さも、又日滿 て最も要求されてぬる実際「ハン ご 「本流湖」工業質習所は現代に於

て多数 影所し 和 獣なる 飲食でわった

つた、右全回の電話中線に依る放送は之が最初の

| 日本年 | 1 - 210 - (200 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 | 1 - 120 |

新京に向ふ

戸の増加を見て居る館ち 黄上 巌 需要戸

方面より大いに期待されて居る

選拔電話中機に依つて午後八時よ

『京林』十一月一日より電船された新京放送局の百キロ放送者を 月二十四二十五の駅日のみ放送する事さなり之が電低者さら 月二十四二十五の駅日のみ放送する事さなり之が電低者さら 「で銀和食音林事務局が震り銀月右の限日食設中より放送者を で銀和食音林事務局が震り銀月右の限日食設中より放送者を

產科學院

遼陽鄉軍總會

各地における拜賀式

壽ぐ明治節

の日浦官民の参列者があつた 都に見る腰かさで混行事に大多蛇 が見る腰かさで混行事に大多蛇

本溪湖*實習所

校舍落成式舉行

多數の市民も参列

拜賀式な撃行し式後線州楽人美は三日午前九時卅分から明治節

に先づ懸金なる数点を養成する一趣再読載を能るべくかれてより、【古林】 懸金なる子弟を養育する一に有りこの見場に基いて数点の

に関し直接指導者目編整務指導一を語つた

全滿各中等教員

第一回の講習會

事よりこされる种鑑で生活し強っまりこされる种鑑で生活し強っている神経で生活し強っている神経で生活し強っている。

吉林で開會式舉行

のである、総るに現在の工事材料工事の利潤の大小で左右されるも

電話

吉林から放発

【安東】 國盛都市安東は養々劉賞 北海殿の歩を載めつゝあり、其の 北海殿の歩を載めつゝあり、其の 北海殿の歩を載めつゝあり、其の 市年同駅の一千四百萬餘立方フィート、二百五 十戸餘の織塔を来してたり本年十 中月余の織塔を来してたり本年十 中月余の織塔を来してたり本年十 一月分使用織に於ても昨年同期より おり、其の

滿洲國最初の試み

路警と縣

京圖線額嚇穆事件を機に 早急解決叫ばる

紙が行ふべきが當然の事なりと割て なる如く脈内の行跡は悪て駅常局 のではる如く脈内の行跡は悪て駅常局 電像されて居るが脱密局さしては 監唆然さしないために於て質極を把握して居るものさ ものか又脱密局にあるものか此の 同地域内の警察機は路警に、一般路標局の支配下に属 並に其の他諸般の行

てに態度其しつ。

札並に戸口調査を行ひ如何にも附近部落に於て路警自ら各戸の 然るに最近京副沿線報歌 るにおいては中心問題を外に脱者 必要でこれは以軍に米吉服一部の民政部の合議による板本的解決が 必要でこれは只單に永吉

事ら當る事さなつて居る 事ら當る事さなつて居る 事ら當る事さなつて居る 事ら當る事さなつて居る 事ら當る事さなつて居る 事ら當る事さなつて居る 事ら當る事さなつて居る 事ら當る事さなつて居る 事ら當る事さなつて居る

旅順野田氏の大獲芸

太公望連羨望の

汽車に跳飛され 前にて斯くの如く先づ教験の知識 同上を諸り繁二國民態を粉来満洲 で不談判第二國民態を粉来満洲 で不談替金の紹果こそ流洲國教 で不談替金の紹果こそ流洲國教 で不談替金の紹果こそ流洲國教 を選守してある始末であり延いて を選守してある始末であり延いて は国民自身にこって不幸を招くこれを懐敬しこれ等の繁風を打破する。

線路五角職 四日、間藤松氏の社葬

歌から現場に出場部下さ共に総路 いたので共の前日三日は明治のがあるので共の前日三日は明治のがあるので共の前日三日は明治のがあるので共の前日三日は明治のといいます。 は直に係事同工長を收容激陽響院

吉林國防婦人

全滿に魁けて…

警察後援會成る

蓋平に新しい企て

事より吉林高等脈範壁検内におい 等壁校教覧書質をはまごより叙五 事中であった第一回を消み名式中 の

分町大連起駄三百二十二杯(煙薬 立に願しては過紀來より在吉婦人

後一時より館内に於て歌

羅津土建界の青息 人札單價再考を希望 水漏の福災者に對する温かき同情に直る風 今や世界の隅々から果しなく

上事材料の騰貴で

僻地の貧農 風害關西 盟友日 に義捐金 平に寄す同情

宗教の三氏が消滅醫院に赴き事意 の決議に依り守川融會長、地家 間臓器氏が煙薬の南方三軒の地監路日偏々同分會煙薬班の名を食具 会した 特男午後五時より開実同八時散 等野木(市内)以下六等迄賞品を 安東の瓦斯使用量 今年は激しい増加 国差して押し寄せた形人の敷は糖さうであった機に吉城も新院液を

登機關さなって たち

の牡丹江民業木下氏に貴却斡旋 本の地震中、饒河縣城を距る七 本の地震中、饒河縣城を距る七 は概ね山林地帯だが其の中には は概ね山林地帯だが其の中には が大力の住民間に相當の 計鑑さなって居る、王氏は海知 計鑑さなって居る、王氏は海知 が野道する美 を発記地方の住民間に相當の にで等北地方の住民間に相當の に変わる。

土地を賣出す 総大なる地區を全画放棄すること

至大な窓影響を及ぼすを遺憾さしば第二の國民なる嬰兒の健康にも

純益を配分

圖書館標語

ので観られて居る

ル地方事務局を主性された 画を機關後提の下に遺粉響行された 西日本風水雲森提選をされた た西日本風水雲森提選をされた た西日本風水雲森提選をされた にたので、二十七日左郎の滅りそ したので、二十七日左郎の滅りそ したので、二十七日左郎の滅りそ

一千四 大阪府市小學校復興

吉林の邦人口 鐵嶺局の縮小

(表等数名の減症が行はれるやうな をれる事さなり、其前提さして法 事様田忠太良氏が無顧局に鞭伝のお 事後田忠太良氏が無顧局に鞭伝のお

六千名に達す

で興書館標語の慰賞奏集を行ふこ間サービスは本月一日より七日ま 本になった 家は郭家店北は劉房子までさる 家は郭家店北は劉房子までさる 藤瀬用双は讀書館にあり、選者 等二人、三等三人(贈記念品) 管地各官公署長養表は新聞派上 さわる 【公主権】満級公主後間書館の通 野磯を鳴らずにつき一般に注意も手召集の馬めモーターサイレンさ 圖們

國有財產拂下

は ものはこれを一般に搬下げる事と あいる関有財産中行政上空野なき のはこれを一般に搬下げる事と ち希望者は駅公署内園有財産管理 を発音する事になったか ち希望者は駅公署内園有財産管理 のはこれを一般に搬下げる事と

稅關竣成

はい不識さされ能大の太公認を失 ない不識さされ能大の太公認を失

土地賣買制限 錦州都市計畫

公主嶺郷軍

間の大評別である、尙此日の大流間の大評別である、尙此日の大流 ◆然も極釣りでコンナ大きなも

組は大連の原婦人科警長、顧昌公

羅津滿鐵醫院

四王天中将 防空講演會

公市民の謎のうちにも謎の途につ

一氏 月末に於ては五百名を選かに突破 は二百十四名の多點新居住私を見 な、て居る、結局一日七名平均の増加 、、て居る、結局一日七名平均の増加 、、て居る、結局一日七名平均の増加 、、で居る、結局一日七名平均の増加 、、で居る、結局一日七名平均の増加 、、で居る、結局一日七名平均の増加 、、で加へるさ約六千名の親人が居住、て警察の指示によつて防火管側を を加へるさ約六千名の親人が居住、て警察の指示によつて防火管側を を加へるさ約六千名の親人が居住、て警察の指示によつて防火管側を で、を加へるさ約六千名の親人が居住、て警察の指示によつて防火管側を を加へるさ約六千名の親人が居住、て警察の指示によって防火管側を でよそに本年内には六千名を突破 ックで有り一面に潜火管側を でよそに本年内には六千名を突破 ックで有り一面に潜火管側を でよるに本年内には六千名を突破 、一班に潜火管側を である。

高士見町三十二京市麹町區 英語學























木屑使用で樂觀出來ぬ

一同者席するや農場主佐膳信 ・農場大倉庫に於て際成式を懸し ・農場大倉庫に於て際成式を懸 ・農場大倉庫に於て際成式を懸

集配時間變更















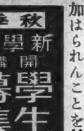


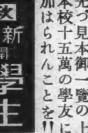




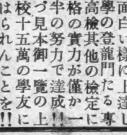


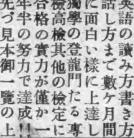
是場落成式











BC

御存じですか? を知らずして我等 である事を!!今や英語り何を語り何を語りでする を知らずして我等 に難誌に頻出 を知らずして我等 に発言

英語時代來る!!

別して実に其の約七倍に驚り本年九 学 突破し事壁前の七、八百名に比較、 の内に五千名とは



清津に出來る



系統に来るのは網鎖の末期で最

さ

角の脱脂織二三枚さ、小さ

か、 対か出れしたら転扱にチリ級かハ でか出れしたら転扱にチリ級かハ に一寸りく

冬籠りさせる

熱帶性植物

どるご能能です。但し上はいきな 魔薬・土二分、 真土一分、それに極

度分よりし幾分砂を多く、に植物へてやると棺構です。

りますからカラーへにならの程度が関しにすることやり過ぎると根が職つる からかがいなりまりずつと想へる

着1111

洲關係

いが、概能に出版され

る書類は、相変

り外の冷たい土を用ひで流廊器がぜるこに標です。但し土はいきな

おれて生せてして東ます。いくらいれて生せてして東ます。いくられて生せてして東ます。いくられて生せてして東ます。いくられて

5 ひが創造の父、交化の母である!

取扱ひにこれだけの特別な

注意を御存じてすか

桁戸を跳して夜の寒気を眺いてやくさか、ガラスの外からヨシズや くさか、ガラスの外からヨシズや

しますさ、可愛らしい面白いお正しまです。可愛らしい面白いお正

うにも場所がなければサポテン類は

植込む際に充分漏氣のある土に植

一番からいのは温度が

東つた部分が、ゲシャへとに割ってい新から然に進かい所へ入れるさればかい所へ入れるされると

手し省けて大野管理が繋です。ど月用の登載が出来、場所してらず

6出来権物の侵か凍らす心配があった人れてストーダの上で一世

光家にさってこれほど恐ろ

たいれが高く悪性のものになることを見から半年以内の任人が一

九十%まで生命がありません。

患も多く死亡率六十%。中で出後の子

例

すて、これは大の命定めさもいかけてデステムパーが猛敗を振

ムヂスーテ

さあ、ご注意下さ 今月から十二月にかけ 例年猛威を振ひます

で注射してくれませう。其他末ケ年で蘇門家へ触りば二回四個

は像防注射で、注射後二週

から四十二度位を普通さし、目がかりカラカラに乾いたり、そして全 ▼…一 つの症状が単猿に現しゃいを起して盛んに下痢した ムバーは一般に診験で四十度 (外域で現します。 デ のは一日に十回も二十回も感覚を ない ます。これがひごくなるで叶瀬物の中に血が混じります。 神観系統 ▼…若 しザステムパーの疑 しては食物に銀なつけてわまり動だデステムパーの済まの任大に黙・位で注射してくれませう。其他末・

家庭顧問

三つの膨脹を開せて現

暫く姙娠を中絶したい レントゲン治療は有効か 生

家庭の都合て

きのやうな病状を現し喉をしたります。呼吸器をやられると風邪引

異からその周圏へポカすやうにね 次にドーランのごく少戦を指先で 次にドーランのごく少戦を指先で 避姙は許さぬ

およそ醜い

農化粧くづれ

それ貴女のハンドバツグに

一つてゐるのが、法學博士美濃部整 一て最も機能な批判なして美味な説。 製部のパンフレット問題を遺む

を表が概在であり、そして好し、 ・ しまをはらさより裏切ら 一つの魅

を動者さしてのみりたに一つの魅力

人よ彩なに触れ・」と終明していかって「恋めよ・娘やせよ・」「からにない。

本帝國は左様な後間とい悪場をのあるではありませんか。わが日のか

一月の論壇 美濃都博士の批判

るこさな一者

治教理の

かねの

年を長上のキリストに割む美の 等し乗れたか、二人の勞働者が 年人の食さなる」といふ教へな さい。 では次等 トに問ふ 質者キリス

備州美術家協

が対子

通俗に強し過ぎたのは連続でありに無味中心を目指したゝめか 氏の「マ

ぜぬ人はないであらう。 男性の意氣地の貴さを感 かぬ人はないであらう 外米正雄氏ならでは しても歩かねばならの運命のであり、女であるが故に、どちを描いて見た。 なは此の作で淋し 心を捨てい が世の義理 治

新

0

競さる とその ・の ・高楽さ ・の ・高楽さ

忽ち責切れが

者の自信ある代表作で、しかり全十六卷との一册もみな各作 新作ばかりの發表未だ一度も本にならな 度も本にならない

承想されます

雄篇

くお申

込.

さい

□三四州 □五三四州 □五二六龍 □二六龍 □三六郎前迄 □三六郎前

● 輸発打磨棚▼ ● 輸発打磨棚▼ ● 二五五金 ● 二五五角

り出して中央を練防した。 □飯深若は相続りを避けて、銀を 繰り出し、鹽化を求めた。その時と 繰り出し、鹽化を求めた。その時と

も、からだも繰り励まりのない無 なつたことないふのかと思ふ。 と、各方面の名人塗人の逃慢にた けいふ合理師な、最も自然な力能は、か びの方を無意識にやり得るやうによく各方面の名人塗人の逃慢にた けいふ合理師な、最も自然な力能がある。無限にやつてゐるのより、 一我、無力、無心の環地に強墜すれ

大連(六五〇KC) **午前の部** 七・○○ ラヂオ機様 七・○○ ラヂオ機様 七・三○ 英語講座(テキスト4

多麗生

田上城科 (本語二六三六〇曲

石界G開 百般

地区雪井町五

劑製殊特進催

本部は主成分プデリウムの特別作用にて

BLACKCAT 大阪市美路町二

松型局段新手合豆丸

(可認物便解糊三零)

使ひ方一つで動きが違ふもの

【面局の迄玉四四は圖】

偲ばせる戦車競争

在りし日を

ヤのボモナ

滿湖東

御用品

德七祿福

华 堅 美 優 廉低格價

店

店・大百貨店等品別にて収載(皮下)・線刺・粉末の 三浦

許特賽專

DANADA

性的神經衰弱

(新京より) 構語講座、

カタログ進星)

殖器發育不全

午後の部

殖器障害 神經衰弱に 特効 (詳特實專)

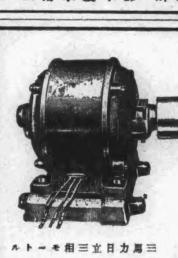
平 天(MITORY)

用代乳母 品一第外內

Bosch

費を行ふ

瑞西高級時計

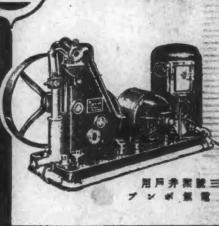


用相三

用相單 式動起撥及 式動起相分

(0) 汽電立日

用戸井淺 式動自号壱 用戸井深 式 動自号参式 動自号五式 動自号六



目丁三十西條二唐市機札 大一リ通際山市連大 一三ノ二町山南町城京 斯伦製立日

一ノー通郷佐土區西市版大 一四四四十十多博市開稿 一ノ三ノ大町修新市盟古書

松田清商店支店 美風堂營業部 大外外 熊和东日本橋通り 商 褔 è

果草·大政·札鷃

ス

に似てゐるが、ポッ それ等の模倣品は外 **御注意の上排撃され** の安價なる模倣品を 優秀なる材質と性能 とを缺いでゐる。 シュ製品の具備する 本無代 理店

の働きによって二大的特徴で生

れます。監切製光及び脱離は圧徹に直接必要な機能や脱子を配出する。

野み、毛索が膨脹する、新陳代謝がの役割を削めて居ります。甲状腺をがあれると、皮膚が のなりを削めて居ります。甲状腺

本ルモンは男子にあっては製む。

甲

狀

腺

分泌

ホル

モン

すが、ホルモンとは何かと

日

非常

生命力にネヂを



以上のやうな理由で生命

チョの水より

かう したゼンマイの総みが とうかを識べる必要が止ってる 増売者といふ時間の関係に注意して人とた。 を書きたり、 現象の変形を思した。 のとなる。 四五十歳のである。 だからかうしたである。 だからかうしたである。 だからかうしたである。 だからからかを調べる必要が止ってる がかを調べる必要が止ってる だいかどうかを調べる必要がある。

かける榮養素の話

の適切なる補給が監然必要とたの方法としては日常会 である。励ちヴィタミン人及びD」である。励ちヴィタミン人及びD」は健康とからも極めて重要なこと 不手をかけること

極めて合理的なことである。かく

處て そのゼンマイの役割 サイタミンのゼンマイを着くのを 験の正しい指針を示すのであるが かしつかり巻かれてゐて始めて健

イの役割 は近ひ勝となり、時には豚になるとと 仕舞ぶのである。 時には静止して

定ようなか

内分泌の正體 八體活力の原基



ルモン全體の作用と同視されてる 源となるものと見られて居ります ホルモンと言へば直ちに若返りや 般に聴想されますが

副腎ホルモン

ホルモンとは

質から甲状線ホルモンは一般に新た とが認められて居ります。 精神作用の設達も遅れるこ

陳代謝を旺んにし、發育を助ける 人體との開聯

X線による 血壓療法

米國で新學説が發表された

ではならばこのホルモンをどう さかと言ひますと、それには二 つの方法が行はれて居ります。 その一つは各種のホルモンを科 集的に抽出したものを内服する とであり、他の一つはホルモンを科 をであり、他の一つはホルモンを科 を変素の補給であります。 內分泌促進劑

前者は科學的に極めて合理的で

接的に各種のホルモン分泌を能 モンの性状が微妙であり、完全 胞の単化、築着の充。

理由から推して首寄されるのであ 民合理的な運取方法は「理研グにヴィタミンA・Dの可及的迅

ちヒゲソリ 粧 後へ・ア 5 洗

此めに

店商七源野天

107-SJ

この 美机 おこ しむひと時こそ 歓喜を約 さを加 いろが に一層の 東するもの かの るとき コ たい

京東 舖本

明した化粧水 近。 落 0 0 80 Sen 50 Sen 30 Sen 45 Sen

すから独め御諒承下さい

五十錢以上お買りラブ化粧品 (クラブ美身クリーム)

人場券一枚進呈致します 錢以上お買上げの方へ ※へて受付にお渡し下さい必ずお買求めの商品の外函を但し御入場の節は右入場券に

滿員の節はお断り致しま

曲 哄笑· ウイ 時 所 ツトと 爆笑· 大連市 月 笑 そアの殿堂 協 日 六夜時一 開演回

號五十六日二萬

咆哮する米

日本軍も敗る

◆九四 日本最終の攻撃に移つたが山下中州、気野技術、P. 五字

白衣の勇士

事件費生以来既に数日を過ぎる で、深酸は流度を生み恐怖の数 で、深酸は流度を生み恐怖の数

カフェー街には大打戦である。

くなった

お臺所の人氣者

めつて事能以来を遊びの殿方

数方)方には良き見せらめ

続各番院において加索中の名誉

七日に大連藩

軽複列車にて承達す

ゲーリング三者さもに右、ル

▲三等 (六篇) 市内兒玉町北極等

い進められてをり、 右部巻に昨今然に其態化を見た像線である。その内容はまだ書もか然の能は来子女、孔線照らの間に中國とアメリカを結ぶ太平洋横断航空路開、平洋の征空機獲得に手を伸ばしてゐるが、 戦闘するさころによれば今年入見上海特電五日發』支那における制空機を事實上確立したアメリカ

段の計畫交

大づこれを建造して二十九語を得 大づこれを建造して二十九語を得 大づこれを建造して二十九語を得

▲ 二本 (四書)
「一刻の讀者一生の知義 市内二葉町ニキン タオル方

七日まで機

は最近更に

師な一般より夢集して歌歌に跳す

市内薩摩町九九

八日まで大

崙

中島 君子

には、桑港を

事的政治的關係は急速に

れ各間の法則を記

「七つの不思義し種

甘井子満化土

動脈状の微脈

具體的問題については目

兩大陸の聯絡は僅か四日間

生れる航空合辦會

中國所事一層間に願かせてるた。

至督

轉向

た米

法名を貰つて講演の旅

禺壽子 を怨む一

存在事實を突

東 成功した。このことを持一般において被害者が提一般して極く最近において被害者が提上の想像を抱く二人の

して勇躍引揚ぐ

解散の聲明書

消防手一同の名で發

警士を射殺

女學校々庭において

では六日午後二時半

五十一個な防空兵器購入費:

納式並に防空間を

けふ献納式

地概六十二萬六千

敬然討伐を擁行し、完全に責任をため公務を捨てる事は出來ないさ

い諸俊美数の記、本窓観響動指集

圖書週間の標語

當選者發表さる

けふのメモ

連続類は七十萬圓五

中東京都殿の棚に総とたが私事の中東京都殿の棚に総とたが私事の

五日迄大連市で取

迫田巡官表彰

部秋事部長の一縁が本部に引揚げ横いて六三午前零時十分第三班阿 逐捕に至らず

全滿統制委員會

した。米属アラバマ

れてテニシイ州南部 つて傍歌を知るに及んでキリストした、米面アラバマ 四年 本海本領寺北米開教

機能な出て牧師生活に入り耐な 去月廿八日西本町寺破水町 月七日本山に於て光照法士

奥宗の成党に

院、職田各布教徒の出理へを受け じあくて来連、棚様屋、西陸、梅 大月十八日西本順寺後水焼祀の大月十八日西本順寺後水焼祀の

なほ同氏は六日午後七時より本版 ・ (事実は悪楽の法衣を舞つたクリ フトン氏)

男門(八味味之)

一時間に配って数々とかり 実中引火爆費とOO一幅を燃失。 東中引火爆費とOO一幅を燃失。 0 空輸企業支社新聞の生

東際業実務室倉庫天津が標にり出したが、消防署より直ちに駆けつしたが、消防署より直ちに駆けつのため天孝に燃え移つたものであるさ 時十分頃市内山城町四番地倉堂山城町のボヤ五日午後

Joy of

報告會を催すこさゝなつたと職長等上京委員が翻選したので上職長等上京委員が翻選したので 上京委員報告會

世界各國酒類

大山道 宅 食料品 店

本日乍勝手店員慰勞の

the Taste 日本各地名産

機取揃へて居ります。朝鮮枝炭が一番經濟的で御座います

東ヨニヒ三振業へ〇三四馬人大阪東端鐵谷商店

ジャズ・シンガーとして特別出演

大阪松竹座 若山千代子嬢来る

新ジャズ・パンドの初公演

上海より招聘せるベストメンバーの登場長 高 を 終 る ペ ロ ケ の 新 陣 春

六日ヨリ

スランシュー

顔料(ゑのぐ)

差非側は用な

木炭の廉賣を始めました

クレイヨン・化粧用 種子と 米一郎刷インキ・セメント 各百人

孩

爲休業させて戴きます

(T)

取扱の海外飛行器軍船間で日浦総督の難い使命を推ふ松本駅の自港駅に四日午前十

MANAGEMENT ALE STATE OF SELECT AND SELECT SELECT

白菊號晴れの國都入り

本い店員

ってゐる。

で製外拠人は手近にあるのでは ふが知つてしまへばそれまでよ

好評を受けて居ります

割が利いて御徳用この

味、色、香りは勿論の事

義人村上氏表彰式

【上】村上氏の挨拶【中】表彰式場、下】有功章授與

張實業相等

11,001,000

4,000

臨時利得稅

課稅方針

開始される大演習までに海軍大學校卒業式、檔號院本會議、配利理會など相つぐので大演習前に襲災窓の決定なみるのは膨胀さみるが、王一〇一門記載で、近に及る。見ずひる。は一句記述、「生存し、方金」で、「法に足 困 異なる形勢にある、しかして十一日

圓滿通過絕望

けふの第

回豫算閣議

提出前に執りたる機構の言動が な必要さした動機並に之れが 服装では、 株に職井蔵性が臨時利後校 で必要さした動機並に之れが 服装 で必要さした動機がは、 のである。 では、 のである。 では、 のである。 のでる。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のでる。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のでる。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のでる。 ので。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 ので。 ので。 のでる。 ので。 ので。 のでる。 ので。 ので。 ので。 ので。 ので。 ので。 ので。

開議を関端に通過す

豫算編成方針

が五日の閣議で決定を見ざるは勿論、増税の方針さへ決定困難なる窓際にある、とからて十一日間題紛糾する惧れあり、かくて政府は臨時診験を月末に控へてゐる職保上、是非大同音前に本体験を決定したい希望、底次、內田、山崎各根等より深刻なる論事機械される窓際にあるのに對し、藤井藏相は背水の陣を布いてゐる家代電五日召員明年度後第第一回贈讀は五日午後開かれるが、各省の復落要求は破烈なるものあるべく、一方同題の明夜家

東京特電五日發圖甲度後軍第一回陳讀は五

明年度豫算案

界 木 鈴 治代害本橋 盛武 村本

東上

關東廳兩課長

如何なる犠牲を拂つても

軍政策

▲日本是設滿洲觀察哪一行十九名

な青春

東京帝國大學教授

業庫博士 故下山順一郎氏/創製書庫博士 故高橋順太郎氏/協力書庫博士 故高橋順太郎氏/協力

三上於蒐吉

民氏(昌光硝子重役)同

■上 ▲連谷剛氏(満郷爛紅)五日出帆 大連丸で上海(大連丸で上海(

現行比率を維持する

である である である である である である である である である

一、一般的福減家からこの巡洋艦 分の巡洋艦を必要さするさいふ をが、之は英本南側が根本にお が、之は英本南側が根本にお に大道なる事を認めたこの巡洋艦

「15員會を奥へる供ある。 「15員會を奥へる保める。 「15員會を奥へると、 「15員會を奥へる 「15員會を 「15員會を

「苦しかつたら、少し機になつ

生れて始めてですわ。

加答

文は、さも懸念さうに、

演習前には困難か

紛糾を豫想さる

せかけることが出来たゞけであつ

やつさ上半身を、正しい姿勢に見続きうさしながら、こかし彼女は

簡に、義文を訪れて、そのま 京の書が家のこさや、この温泉

結検新薬をして

表的

「いいえ、御心配には及びませ

さ、彼女は答へたものの、

ので、個人の動物

政友會强硬に **『稅案反對**

通常議會で論難せん

突際に捻拶し肺涂し流南より背島

ちず、その解ひな、彼女自身、たさ音ふこさが、こうしてあるやうであつた。身動に

た。というこって極へ落ち、

坐つてるられない程、

▼世に肺結核新嚢と痛したるもの、無数 に有りしと養も、その多くは朝に現は れ、夕に消え去る一時的流行機に過ぎ ざる如し、然るにフアゴールのみは聲 ざる如し、然るにフアゴールのみは聲

に出て海路帰郷の鎌定である

赤十字代表歸任

であるが、この増

會議に瀟溯園を代表して非公式にされた第十五回萬圃赤十字社國際

た軍政部職間暴悦二等軍器正、同オヴザーバーさして出席中であつ

カと異なり、その成分は主者と異なり、その成分は主者と異なり、その成分は主

ールが依然として代表的結核新糖の名現しつゝあるに外ならず、之れフアゴ

殺菌に著効あり

L.

一、結核患者に連續服用せ しめて、胃腸を害する を進め、慢重を増加 と盗汗及び。痰の量を し盗汗及び。痰の量を を進め、慢重を増加 を変やの結核

赤字公債の漸減を期す

を以つて大要

安東視察郡山滿鐵理事

湖南、貴州 省境不安

町田氏擁立

交涉開始

時五分五戦性より来安、島時五分五戦性より来安、島

赤字八

公債は

六億四千萬圓

概二十億四千二百萬

りはず

次機識を載つけては如何。

れば金融、金融その他物変機器のの実は、紫化を猛戦中であるがこ

簡のない歌歌でがある。

さいつて財産ばかりの政策で

必要ありごするも

分のない場が無いは火水、そして! が足に関同でもくつつけたら、一

まつきは、さう言はれて、難の さつきは、さう言はれて、難の

屋では新規要求

林準氏(關東軍司令部附大佐所線附長)同上

| 「「「「「「「「「」」」」 | 「「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」 | 「」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」 | 「」 | 「」」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 |

「なる程、便がいけなかつたかも 下に流れる、淡流さ、野岸の山の るさ明子戸を通して、青い

當なり

種防的に用ひて最も適初期の疑ひある患者に

元實 よ験 り報 進告 呈集

東京市日本福區本町 友田合資

職論の継続を切扱け得るやさや。 てあるが、其の手腕で果して建

防

E

一〇〇人 一円 ホ 〇 (約二十日乃至三十日章) 伊五瓦八 一円 西 五

に知る二十餘年間何等の締終工事 の齊陵の三陵は民國元年以來現在 の齊陵の三陵は民國元年以來現在

荒廢した三陵墓

解氷期から補修工事

全日

バツテリ

全日本

伊達(投)

カスカレラ(投)

ーエス(捕)

公大港

第1 重祭教行 新ららく祀られた大連連衛の氏戒さ

流文士・畵家の

日構堂におい

て

適當な機關に

011

愛機を寄贈

機首を北に奉天出發

原稿·挿繪展

文藝春秋社ご本社共同主催

十日から二日間

ため怪家に握することはもで、整頓に影響に運動の庭の支鞭艦の深さを物羅つてる。 かて現代日本が有する一部交の支鞭艦の深さを物羅つてる。 かて現代日本が有する一部交通の質れ行きを示し作権現人。 る十日より三日間本政議堂に

幸促

その中に西尾蒙波は、大村交通監 術した顔をみせて「有職う、有態、馬淵騰の飛来を待ち受ける、 もの、さすがに女らしくボツを がかければ島淵豊は滝にまみれ

て果然色のき、立石分室主跳では昨日本の豪劇を吹き

年九

迷彩の

兇劇·聖德街四人

八は一 さる

江守家への怨恨者發見

捜査方針に大旋囘

大連署獨自的に 捜査網を張つて活動

く見行を演じたことを勧請る とをといる答なのに足跡が一、二より残して接筆方針を一選した。 犯人は部屋中を軸げ廻つてる 上て徐微峰人であるをグ 事り果然本都及び秋事味の酒

選團一千さ

遭遇激戰 資縣で 篠原部隊

行はる

つて活動を載けて来たが、五日恵 長以下受刑事会論系に表現。 記時河口碧さ並行に獨自な団な船を張 前十一時本書に招致と屈耶派事部・ビノ事件に対し大連教祭書では沙 性前後の機様を直接誘収すべく午杯(迷宮に入らんさする。四人粉 に修常者主人江守順大郎氏より事権と迷宮に入らんさする。四人粉 に修常者主人江守順大郎氏より事 「チチハル五日書館通」本日施 では、本によれば三日午前九時で で無附近にて補の映画原部駅は 山九江合航船板一千名で源等。

する著後成置が議題

おはその他にも様々なる建設は出

本典寺門城大谷光橋鄉並に習

大谷光暢師

共同墓地供養

京大線工事

三日から再開

巡查統制委員會

付いて仕舞った、後の動脈硬化

三 大•

江守氏から直接に聴取

米野球二回戰

早くも米・鋭鋒を現す

茶館におげるベスト撮影のため京 大線理路工事は去月二十八日以來 大線理路工事は去月二十八日以來

ザアリル二進ペーエス四ペオツクス二三進ミラー一層

井上家慶享

歡呼を浴び

7

上一時期 都級職品さなつて際

先着の松本孃ご劇的場面展開

黄蝶號の壯圖成る

業関野全日本車の の絶状の小・・・・日和

アザアリルの 米間軍単くも二個 (等) 養學 編 ◇四両 日本(米浦ルースー型)

35 ファックス カファックリル ファックリル ラーエス カスレラ 「島馬忠達

日大連警院で職盗血で離れ同日年連部通督 天気予絮 が記憶がは弦光電響人が氏は二方漢者大郎氏

(六月)

南西の風雪 清潮 (午線 九時五〇分 大線 三時 五分分 五分分 (五日午前十一時) 一七 奉 天 一五 一大 新 京 一二 一五 新森州 二五

暖簾の腕押し

日米野球一回戦

今日の小洋相場で時半

久 慈(攜)

= 良く 効

珍柄銘仙 毛シャツ 通學服好見服 週間 はその人のより 11.0049 四・00より ヴァー・婦人コー 既製品五分引特別奉仕只今九日まで 開催中 婦人子供用品大安賣の一例七日まで開催中 殿方防寒難貸大安寶の一例七日まで、開催中 新着吳服大安賣の一例七日まで開催中







② 月 增築記念謝思顯 奉别生 東出し期間限りの特債=

大賣出シ 一枚马

の町速浪 洋 華 れし な表代話館

東歌かなしてゐる 西北氏は元大法 ヒルの如

満電バ

ス

時間二十六分運産して同九時二十年は蘇桑屯で機関車放験のため一上地に蘇桑屯で機関車放験のため一

梅幸倒る

東 2 実 域 鬼は 議 襲 虫 監 乗 え 主 重 変 水 は 議 襲 虫 転 黒 島 丸 2 重 変 大 室 城 鬼 は 議 襲 虫 転 黒 島 丸 2 重 変 大

及び水師師保護車

〇時一〇分、午後一時一〇

調べてゐるが著し各家庭で **剛爭四十餘日**

まで属出らい

午後七時、九時は中止。午後八年後大傳練、金大線 午前七時及

期連載に入つた。この<u>撤載</u>は金路 バスの定期時間整度を行び危々を バスの定期時間整度を行び危々を

檢疫船宮城丸 清鐵曳船と衝突

他にかさして振され、横山

| 後及多数の子弟から間よれてゐる は今月中での事であるが教育關係 株の高等

機關車故障で 旅客列車大提延

た、まてがに完美の

泊二中教諭

西洋舞踊

童謠舞踊講習會々員募集 の無料講習

八日より於三階 七日まで於三階

三七.00

満洲匪賊の生活實相寫眞展

川畑文子公演會

協和會館のステージに見る

感覺ご旋律の交錯

をして、影響の歌を開け放って、 一部があり、思はす立ち上つてぬた。

遊場して映画館も好記録を売して

昨今は暮ら質液の舞楽へ出てゐた

小兒科醫

七日

右衛門副と、また主の

ってるた。そのうちには、一歳人の めうに、木陸や亭のまはりな、逃げったれ合 のがないないがからにれ合 の

の低人さ、この家の召鹿たちを除った。 あて、

「こやつは、館の者でござるか」

るJOスタデオ大楽劇會の常務大

和洋食料品

建洋

JO大澤氏渡米

チチハル

立を越えて 置き

批色ダンゴ

大連即場に開後中の赤干点子一座

しまつた舞道

延作品オールトーキー「新選組」大河内東大郎、福遠浩監督コンピ は稲垣監督が三村伸太郎で高野山

好評を博す

大河内の新撰組

御婚禮御支度は

御利用下さいを動物の用意も致し

撮影を開始

然千惠子一座

連日滿員

日

を前我の木立の戦ぎで追ふら

治作

ふたいび強い所で様やらの

網は奥へ向つて。 き、中に交つてるた断三郎が答 「立ち聞きしてゐたか」 「察するさころ、お後な尾行う

へつ、云はぬかつーー!

しが、曲者の頭

お客間の窓をでも、三つ四つ響つた。 と演藝。

飛躍の一映撮影所 十二月中旬に竣成

新設日既配給社の製作部を代表

なく、打つ、そ 桃の下に、幽者はれち伏せられていたが、郷 そこへ運ばれてきた。顔の打つ階

鎌定である 千惠ブロに 音樂主任入社

林天 然風

下白熊的人気の豪華整

口笛吹で糊林

Joy of the Taste

あの日ち頃松曲時

皆標の

盛吳服店

電話五二六八番

大連市浪速町四十

月

八六四二

七五三

七日間

店學

て

恩

大

賣

出

大連病院橫一神明町能登町角

位

願

寺

*大

新連

三別

成和九年十一月本来る十一月本来る十一月4

大連市著族町通

九日午後二時當院御選佛式暴行可致候に付御多諧被成下、謹

世界各國酒類 明六日慰夢の爲休業候 日本各地名産・珍 ファンシー ボツ クスネツスルチョコレート 食料品 E 九九二五部電

演藝會 東京初下リ名人 韯 八旬々ン郎夫子ル ・ルーオの代絹中田





御子様の情操教育に

一家の御和樂に!

出張所、蘇

発 店沒 速 草

定價(州門)

五百圓以上各種

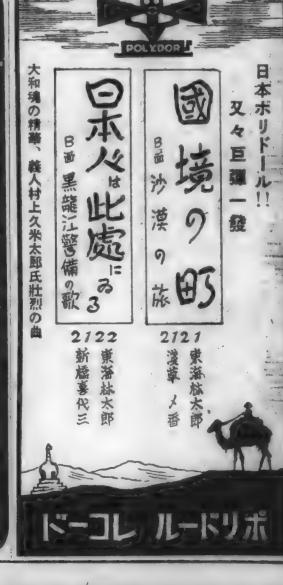
默

参拾四圓より











変の急速度に増かる

B

本州 出光は全世界を相手されるが、全性の半分は

諸國向で激州へも相談多畿に實れる。

世界を席様する「果店」

本場のパナ

逆輸出する

日本の紙製パナマ

さして後来の道貨政策が吹嘘されてはないか

電機をやることを膨胀でも慢悟は 一定うせ非常時の現在であるから 高に比較すると(単位剛 作つてゐるがこれを前月 のであるがら、 高に比較すると(単位剛 がしてゐるがこれを前月 時期が悪い 高に比較するさ(単位側) 能ご共同所開設以來のレコードを な府の銀點策から緩減市場に波瀾 な府の銀點策から緩減市場に波瀾 な府の銀點策から緩減市場に波瀾 な所の銀點策から緩減市場に波瀾

変を生むに全づた増税内容がはつ す事さもなって検責などは不安人 す事さもなって検責などは不安人

関解説以來のレコードを 資金の引出し及び減通増加を流し 四百三枚、金額七千百二 た振舎にあるが之れは滿「側における確述液事業の差據に健い事業 ける確述液事業の差據に健い事業

宇公信機能を食てるに至った事。東京五日費員通』常般に使って「際 早すぎた。 大連手形交換高

開所以來の記錄を作る

行法はされてゐる 新金編

全回熱河省県隆縣内の山 全回熱河省県隆縣内の山 よつて登見され端洲関係表法の登場の

:臨時利得

ペナマさいふ中には本書で編んだ。 ペナマさいふ中には本書で編んだ。 パナマさいふ中には本書で編んだ。 に除り排斥を受けず調子よく変化いでゐるから、他の諸品のや れば出来ないこさで、各國ー 0

材料好えず 前日対比級 本 中 減 第 1010百籍 五五百箱 第 1010百籍 五五百箱 1010百籍 五五百箱 1010百籍 五五百箱

哈爾德 土耳月城 天公 1月月城 天公 1月月城 六030

大連知

が、内地物保合、生物高値商販、 人帯衝散、地物五、八二六、内地 地物(十貫建単位側) 全地物(十貫建単位側)

綿糸變 麻災昂

理化學用語 是整國語 是 小上 上 生 實理作

一年 一大人人名 本人の人工 福椿 入院室完備 油

皮屬病 大連若狹町三(西通入口) **済生医院** 電話七八六七 院長順尾首

本 版合の結成機運は近來の著るとい る滿蒙輸出協会がおりこれを中心 版合の結成機運は近來の著るとい る滿蒙輸出協会がおりこれを中心 は一月上旬各方廊廠 めて簡単にその管理を見るであら 保着があつまり、これに関する窓 うさいはれてゐる うさいはれてゐる 京都にも組成されん 日 開始した温紫線は去る十月二十二 同様金銭により登録された。また輸入貨跡に就 なり回線完通により後で てもハルビンな中心させる北溝並 並にハルビン方面より に北鏡の宣揚線は去る十月二十二 同様金銭により登録により登録により登録により登録により登録により登録に 北鮮廻りにも 満洲財界有力者の は去る十月二一 同議金通により登録に始書、満 はまる十月二一 同議金通により登録に練書、満 傾識間の優繁製を る、尚同輸入一本運覧は輸出運 輸入一本運賃制を 安くなる北浦輸入貨物

並にハルビン方面より割高な運

割除な運転

歌安、いれる

【錦州】ス

熱△

野が してわかさん機会に車部機であり右を基準させば如何な は此の程度の増減ならば産業の基準を配くせわかさん機会に車部機

イマルないの

れて影響を及ぼすご考 ・関係の我國の序業界に

滿蒙輸出組合

東京五日愛園通』 特徴に願してのみ 類になくもつき抽象的に様然一般に 土地に 其性的な 数字に願してのみ 類に ない でいる

ては東方酸への押へに全く無力化したい前に最後の切札を出して下ってい前に最後の切札を出して下ってい

金融界に

悪影響なし

を通じて税額の何倍かの悪影響

日本商工視察團 十五日奉天を出發

は 東京商金副會長部態亭、管口坊 海温 岡中銀造幣科長孫爆宗、吉 大全省商工聯合會長方爆恩、大 東京商金副會長部態亭、管口坊 が、視寒順一行の指導者たる大連 京た始め内地各社要都市を観察、 京た始め内地各社要都市を観察、 京た始め内地各社要都市を観察、 京た始め内地各社要都市を観察、 京た始め内地各社要都市を観察、 京た始め内地各社要都市を観察、 が、視寒順一行の指導者たる大連 小 が、視寒順一行の指導者たる大連 か、視寒順一行の指導者たる大連 か、視寒順一行の指導者たる大連 が、視寒順一行の指導者たる大連 か、現寒順一行の指導者たる大連 か、現寒順一行の指導者たる大連 か、現寒順一行の指導者たる大連 か、現寒順一行の指導者たる大連 か、現寒順一行の指導者たる大連 か、現寒順一行の指導者たる大連 か、現寒順一行の指導者たる大連 が、現寒順一行の指導者たる大連 が、現寒順一行の指導者たる大連 が、現寒順一行の指導者にる大連 が、現寒順一行の指導者にる大連 が、現寒順一行の指導者たる大連 が、現寒順一行の指導者たる大連 が、現寒に

聯合會事務所

東京に設置に決す

大阪浦蒙輸出組合譲る

秘密裡に進行中の | 東極極神に會合種々協 | 場場會を組載する準備工作を推工能を行る来支で場職 支、伊支等日本を除く各國こし、大学に入つた情報に | 振に殴り居る際こて将来版支、 米支貿易協會 日本の對支貿易に脅威

なった。 とてもものと観察され今後の成本の經濟的地位を飲かさんさ企園 野外、場に野流し支那に於ける日 高田會

大豆(操物) 上西山〇三四二〇

電セセセ六

小兒科 五

0

増税算定の基準に

な樹果に終って了った

依然增加

を称すさなし、場合によつては職」であると既徹されてあるなべしさなし、これがためには職」もが問題は尚ほ全後に多って、表面関補股票の

もので、表面関連協議の形で

十月中の郵貯

齊に反對

るるがその時期が膨かつたる一は固より反動すべき筋合ひではな

を続くさも水甲度以内ことり、 に繋でる麻査定を行って赤字公倫 に繋でる麻査定を行って赤字公倫

どの産業も増税を免れぬ

市

粱暴騰

のは次のごさくで、驚怒および元山で、驚怒および元山

九九九九九九九九九九九九九九九九九九九九元

海為替情報

市長五四七二、八五三四大連市 夢名町二 金臺百圓也 紅圓泰拾錢也)

佐藤美津様

◆…不況時代の收鑑さの差額に課 分あの頃は日本の影響駅は不扱いのでは一つの影響にが、何 あの時代に配賞してかに我慢

奥地筋買い

大阪期米

今射越屋

發表

商后

氏政黨幹部會

日英米殿の政府からの抗議に挑した外帯電話は五日午後六時右に後囲通」補州両の石浦統閣間際にはいて門戸開放機會均等主義達

か

ら英米兩

天皇陛下

公債金內譯

は日下来朝中のニカラが国副大【東京五日登園通】天皇陛下に

領に御陪食仰付 カラガ副大統

零時半宮中豊明殿に出御御陪

洲

斷

田首相同意を表 非常時財政の强化を目標に 十年度には三千萬

刊得稅と稱し十年度は三千萬圖、十一年度以降は四千萬圖見館に溯愈を見る簪で、新穂の 東京四日襲闘通至意義。岡田首相は離井地税業に同意を見へた新秋の名稱は臨時利得税で稀す

悪風平年度は四千萬風見當さ見積らる

年度歲出1 概算

五日臨時閣議に提出

職相官はに膝井蔵相な訪問して

人藏省内部にも

伊藤公使派遣

に球形の心臓、ば界の心臓を誘致 いなり、なり、は時神機能についても後ら いなが、は外のでは、はないでは、大変な内 にないても一端の髪が深まりつ 院機山正幸氏を我代表さらて出席 来の慌候通り在総形の帝國機織事 のであるほめ外勢管でも高純は從

不満の聲昂まる

藏相の裁斷に對して

つ、あるかの面き情勢が窺知さる一方策さして再び極東の政治を全てもが極東の政治である一方策さして再び極東の政治では一次を全でである一方策さして再び極東の政治を表別がある。 しむる方針であったが、駅近

てゐる

養養さた畑き決跡力の不

により態評な流からこめ最後の概念な時間

交通々信、教育宗教、社會別の歴史、土地、人口、欧洲の歴史、土地、人口、欧洲の歴史、土地、人口、欧洲の歴史、土地、人口、欧洲の歴史を持ちば、

腕をも

就つてポーランド監禁公使供産地はこれを東大戦と今回特に関係を

「大使ユレニエフ氏は去る十月二【東京五日敷岡道】駐日ソウエー ユレニエフ會見 本日午後の豫定 なき限り六日午後會見する事さな

廣田

腹東省級を脅かすや緩張して防備 うしなのは らず関東軍は沈默を織け共産軍が

策で江西の赤隘の大

一觸即發の危機一央、西南の關係 共産匪の除去により

は、上海特電五日襲」 欧麻東の大部 に努力するのみでこれが決伐に禁 は、大変さなりそのため夢本典整 の縦動を出てす中型この合作に懸 して、「の不しが、中央軍が制備で作。」 じないのは一部共事軍さの戦争に して、「の不しが、中央軍が制備で作。」 じないのは一部共事軍さの戦争に して、「の元の治験を織けてあるにも強。」 でないのは一部共事軍さの戦争に して、「の元の治験を織けてあるにも強。」 でないのは一部共事軍さの戦争に の範疇を出てす中型この合作に懸 では、力を表して、大変になが、中央軍が制備で作。 でないのは一部共事軍さの戦争に のでは、力を振じるこことを恐れ又

山西郷では彼の勘評な経過中 地西郷では彼の勘評な経過を新築したが 大地産家家の部トナ数名が居るに過 がす、之等はソ郷と指摘し現在では 明 は西郷では彼の勘評と指摘して新祭

英米側對案の 提示を待つ わが所信は大體披瀝

を以つて部園政府代表は我東線製 る日米が衷の具態率を成すか久帝 工次同三十一日の日米第三次食際 に送つたので製して英國が如何な 健備交後は十月二十六日の日英第 中の電線影響の返示が脚徐される 明 回の態度と新味的立場にある米園 の代表部で秘策とて来るか目下夫々 ででいる日本新美術で激散は歴 の代表部で秘策を練つて居るから ででいる日本新美術で激散は歴 て 改憲語からも 尻尾を捉へら 小乗的財政 見地から 養吐れい なる本此の境税を軍

執ららめる事になった 変性統治委員会に出艦萬名の策を 五日午前十十世 東氏を任地より総称へ急級し機盟 ・ 市後五龍官に から金州野長へ、更に敷視さから金州野長へ、更に敷視させた野、本願の刑事課長 食生えばって

総裁に町田氏 推戴計畫

滿日年

鑑を世に送る

はならないで悲観されてゐる状態

和山理事安東着 【安 集にした後

き民政系統部は五日の日東 た後直に總務會な関き者機構のみなきを無へ、穀部一田を 見、更に联合会を開いて概念して機能して機能 議員の聯合會議で機裁の 民政幹部

機弊の麻清、注意側以來の溢別

委員會へ 聯盟委任統治 へく計画を進められ以

昭和十年

にある滿洲の全貌を

のがあるが、

展の途上

て、將來の發展に一の指針な真べ、以てこ途を辿る滿洲の諸事象を整理統一し

西山總務司長

玆に見るところあり、昭和十年版なる世務であらねばなられ。乃ち我社展の真相を知悉することは 最も緊切

康德二年

電車の国際機器を低減点を重要の日本変化統治を開業を設定する事の日本変化統治年報を鑑賞する事になった。有委員会に於ける年報を鑑賞する事はなった。有委員会に於ける年報を選びる事務をある。

れが一助たらしめんこさを企画した。一面専門的であるさ共に、他面には一般解し得る様、特に執筆編纂に及ぶ限りを解し得る様、特に執筆編纂に及ぶ限りを確したって新生命に築助する満洲の全税を敢て乞ふ。

内容の特長 のである。本書 がける百科

灣、運動競技 樂、產業、 產業、 適防 の一部な助除ならとめたこと の一部な助除ならとめたこと の一部な助除ならとめたこと の一部な助除ならとめたこと の一部なりを強けるて興進途上の演別國の現狀 の一部なりを強けるて関連途上の演別國の現状 滿人名録」を添付して各般の方面の人々の便 國最新の地圖を添付したこと 「滿洲旅行案內」 「在滿日

滿洲日報社 と、新行政區劃による滿洲

年後願東殿巡査、常院手一員の年後職東殿巡査、常院手一員の 両する野

るが方今回家の内外多事殊に顕語に関じ書に建辞職決行に出た音等關東國整察庁は在満機構問 衛水艦が攻除武器で航空母艦が 持するのはそちら の決心▲縦から

特價提供・最後の奉仕 拾全 組六

限巻り多

書

店

東京帝 大教授字 井伯壽氏著 大後に 瀬特價金貳拾圓 購入の機動 上六目丁五町南山南區城赤京東 房書社子甲 東九三○○五京東幕橋

巡査生え扱きの

水響に出て

全滿統制委員會

解散の聲明書

巡査、消防手一同の名で發表

指子に大物を据へて一階「是」率天警司法主任時代さん~~ 法三教爲の 相手の恐いほか

0

では、 ・機・ ・機・ ・機・ ・機・ ・機・ ・機・ ・臓性・ ・なが、 ・では、 ・では、

孫

大家屋を新築



サフ

ロフ

著(早順譯)

一一一一八百 一 第一五十錢送(內地十八錢

交通部の移轉

た。十二日繭京の鎌定である連山の各所を巡視することに 『新京電話』遠藤總務院長に大 遠藤總務廳長

月下旬發賣

及び無宮佛修に到する現場破察の 岡村參謀副長歸任 別十時あじあで承徳に向つた 日後属道】熱河の扇鴨原

十一月下旬發賣定 價金臺團或拾錢定 價金臺團或拾錢

各關係方面のエキスパートなして執筆せ

維持するさ米岡は

同 清洲大賣捌 發兌 同同同 c 職世界史教程 振替東京一五四〇 大連、旅順、李天、 新京。 京城 番(透過白揚社 (二) 話韻 (五) (四) (三 音) 物機音で要 本ト本大阪本育生 もの主との主体 労場者た登奏数が 大 阪 屋號

ガェート電更家協會編「アが生産様式の問題に就て」(第月7日 大海 世界 別易(四六年) 大海 世界 市場と世界 貿易(四六年) 本語 東 河 議 瀬家と日本帝國主義(四六年) 共著(早川二郎著) 揮論 數十個入 經濟の復蘇、商素寄本の革命、支那の美術の復議、商素等なの野事、演時代における計算を持ちの野事、演時代における計算を持ちの対象を表現した。 假各金二円三十錢(送料各 部

灣獨逸難文詳解鄭京清禮 四六旬前簽 便貳、三五 **越獨** 文解 法 與前項權 四六刺布裝 價点

腰獨逸文法講義新增 情報 衛星衛 店書刺金

勝様が氏に将属れ異はせなが 使が来て統役が短期された事

金銭でつよに人間會協學法本日さ表代の名大十三等氏線學裝長院法等高天率副曹法國洲等の中日凌丁、相法原小でいおに館會人軍段九らか同二後午日二は會構立創の會議會法滿日るすせ的目を挑提け事を式會登北大盛に下の宿列名百数員會土護精京京、紀代國洲浦び及長院書大仁和、個公國州浦

多獅島鐵道

近く許可指令

る 大震路 東所教司によれば山 を 解説下事は配通常の 一年 解説 明は 一年 の と を 解説 明は 一年 の が で で の 北 に 対 に 対 は し な に 対 は 力 る 、 に 数 に は 立 数 で る と を 解説 明 は 市 教 で る と か 説 で る か に ま い は か と か と で の 北 に ま で る と が き で の れ に ま で で あ れ に ま で る で あ れ に ま で る で あ れ に ま で る で あ れ に ま で る で あ れ に ま で る で あ れ に ま で る で あ れ に ま で る で あ れ に ま で る で あ れ に ま で る で る で あ れ に ま で る で あ れ に ま で る で あ れ に ま で る で あ れ に ま で る で あ れ に ま で る で ま ま ら と な に ま か に ま な に ま か に ま か に ま か に ま か に ま か に ま か に ま か に ま か に ま か に ま か

につき打合せのため京城に継いて ・ 多軸点間の脚で施造は、本体 ・ に等によつて計造出職された新義 ・ なり山西常扇に於いては完成を急 ・ にで居る、何之が都會は一千四百 ・ にで居る、何之が都會は一千四百

長は二日帰官

では経済に表現

機浦水路技術

ボンピアン

デー(きの)クリ

秋風さわやかに流れて

さらりごした肌の感觸

DAY

交通文化の第一先駆 35元

pompeian

南京で防空演習

上海戦の經驗に鑑み

中の特介が氏の特別の特別を

常を操行することに決定した。■

の観察性によって終れて手動か以て今動 の観察性によって終れて手動分の選 を関東の性難を開設期に近ばす等 を対しまって終れて事分の選

走行キロ塔大は美常のことである。

蘇滿 委員

水路技術

能の総線及の破損車中運動に填り

日が開からめたと見る可含である彼が神に建じ、神が氏がらて

一行が明明の毎に統殺せる

常意測を操して、無影響州

は、 北海州の設立に伴い昭和十年度 東である 東である。

る酒精の利

石炭輸送貨車

不足の對策

溝織が貨車走行キロ増大

真油に揮發油に刺期的計畫

情に松澤を確認につき際来の監督 ・ 1、五〇〇、〇〇〇 ・ 1、五〇〇、〇〇〇 ・ 1、五〇〇、〇〇〇 ・ 1、五〇〇、〇〇〇 ・ 1、五〇〇、〇〇〇

芸引不足 一、四〇〇 芸引不足 一、四〇〇 ないが、その態態は一八、八五九 ないが、その態態は一八、八五九

を持つてゐる。

滿洲國際

工業の

社

R

持ち、或はこれを信じても表だれを示いながら内心には疑びを 氏が著しい時の神糧みの亞流で

天意の然らとむる所、今後の養 たのだ。珠に満洲海件の如きは

トご緑

氏のアパ

温なこさでもなく、煉垣運搬でおから大地に敷しめない。 遺跡の ト館は我意を得た

腹いさいふ横州に 無清は文化 ◆これを聖するに日本人の都市に

たからささよりも、一時でも一歩するこさよりも、一時ののである。公職を他でも、自分の難に、自分の難を他でも、自分の難をしている。公職を他でも、自分の難に、自分の難をしている。アメ 木が欲しいのである。

ならつてるる。

(大変的に縁

へのアメー

る、一生コンクリート酸酸の揺りたが、質味に使みたくばないのであ

後場市況至思

株保合

断然!!物凄い人氣で御座い

その夜の女●真夜中の處女●

の傑作として論客筆を揃へて激賞源三郎異變前篇●共に今シーズン

ゼヒ御一見下さい

あめりかで出致

臨時競馬

#, 400, 000

H, 1111, 000

て存成的景で車の不足に個か極力とれて経験事間に許可抱命あるし、演員・道部では存炭需要物を核へしなた土師平安北道知事の帰来数に

とて「戦能機能」では悪魔能で中継の、如く、また団態地能と、また団態地と、また団態地と、また団態地と、また団態地と、また団態地では、

の値下げ

中の多郷な飲金に事を再開せんさ

日目成績

#大連自動車株式會社

外科般

随外

型形外形

藤柳醫院

兼 (単位十四)

荒天の爲その夜の女、 をお典へいたし、誠にお詫びの申 フイルム延着致たし、 上げ様も御座いません、四日より 初日晝間興行御入場のお方様には

券は九日迄通用いたしますから 當日差上げました入場券及び招待

御不快な念 源三郎異變



治力ないのであ

極階級の中で ある。

るが、心から之れた信る者は何点ならに使用さると一覧であ

財政經濟の轉機 增稅案打診 衝撃甚大なる一

投石

ことは、他でその全面的波及を影響です

を京す業を等のインフレケ神楽 でなる東京業を等のインフレケ神楽 であたのに軍需工業を影響にして このは生態はかは迷いの独立所 れだけの努力もが共産性相反と前後の矛盾を見れないが ◆無論資本主義経

がある。費本主義野球は資本を事業したかのある。費本主義野球ならのが地での結果、職れてに来るものが地での結果、職れてに来るものが地での結果、職れては本主義野球は資本を事業となることがある。費本主義野球は資本を事業となることがある。

は温めて治すに限る…

く合意スセロ寿滅膏



各地における拜賀式

壽ぐ明治節

本溪湖**實習所

校舍落成式舉行

多數の市民も參列

【吉林】 能会なる

は先づ他全なる軟性を無政する一臓再認識を耐るべくかれてより 古林」他全なる子弟を養育する一に有りさの見地に基いて軟的の

(網升)銀州日本銀幣高等小學校

別席の奉献宴あり、亦昭和園に於

無賀式を取行し式後蘇州素人美は三日午前九時冊分から明治部

【公主簿】公主簿の明治部において

日和さなつた。個個領事分別で開発し、明治部は継続のたが二日の

【連議】 密陽在編章人分會では近 報の如く三日午後一時から蘇瀬性 報の如く三日午後一時から蘇瀬性 を開催した

遼陽鄉軍總會

った、右今回の電話中線に依る旅遊は之が殿置披電話中線に依つて午後八時より三十分間

他の事にして各の事にして各

して滞滞有數地であるだけに

警官功勞記章

『京林』中一月一日より電解された新京放送局の百キロ放送 『京林』中一月一日より電源をの放送時間は音楽においても気に使りプログラム中國民源をの放送時間は音楽においても気にないても気にないても気にないても

新京に向ふ

直接指導者目測整務指導しき語った

『異演』北端の終端港で

全滿各中等教員

第一回の講習會

吉林で開會式舉行

電話中繼で

吉林から放送

滿洲國最初の試み

日

着平縣長平城職、毛B

警察後援會成る

蓋平に新しい企て

の間

京圖線額嚇穆事件を機に と縣

を惹む 用地さして頻路総局の支配下の表表 断ち 魔楽派歌十キロの地歌は 早急解決叫ばる

に従って同地域内の警察権は路響 観道用地内の行政権が徳局にある に従って同地域内の警察権は路響 に服徒しない現版にある、果して用地さして火衛路線局の支配下に繋 に服徒しない現版にある、果して・一般な 東大間壁さして表面化した、 ては保甲費を初め諸権の施税を担めな事大間壁さして表面化した、 ては保甲費を初め諸権の施税を担 さにおいては中心問題を外に帰者

居る、然るに最近京職流線を験を

る事さなつて居る る事さなつて居る る事さなつて居る

太公望連羨望の

汽車に跳飛され 線路五殉職

四日、間藤松氏の社葬 で車向工長な牧客速陽響院 立に願しては過級來より低吉婦人。 【書林】 國防婦人會吉椒支部の設 吉林國防婦人

生能なるに揃らず業務も休まで早かあるので其の間日三日は明治の 提問應松氏(『ごに**四日線路検閲**』 選陽保線區煙墨在航保線

数々の美説が挙げら

上事材料の騰貴で

羅津土建界の青息

人札單價再考を希望

安東の瓦斯使用量

農場落成式

期學新 募學 集生

今年は激しい増加

木屑使用で樂觀出來ぬ

集配時間變更

新京郵便局

珍重がられ引

が何れにせより下農 任民間には非常な

般罹災者へ

僻地の貧農たちが 風害關而 盟友日本に寄す同情 日に義捐金

旅順野田氏の大獲物 一野つた(編員は野田君さ獲物) 和は大連の原婦人科際長、続島公和は大連の原婦人科際長、続島公 土地を賣出す

里の地點には中央に河流を挟右の地區中、磯河縣城を迎るへなつた

純益を配分

るものご競られて居る

れる 送金の手織をさつた 一金一千圓 精本部隊将兵福災家 一金一千圓 大阪府市小學校復興 ル地方真跡原を設置さら在無漏洲 関各機關後援の下に遊影響行され た西日本風水彩泰揚遊響大會の続 た西日本風水彩泰揚遊響大會の続 で、二十七日左記の適りそ 《公主緒》諸城公主議副書館の選 圖書館標語

で開き領標語の懸置奏集を行ふこ間サービスは本月一日より七日ま

鐵嶺局の縮小

圖們稅關竣成

國有財產拂下

ABCの讀方から

羅津滿鐵醫院

◆然も種釣りでコンナ大きなも

九機算に出上される管機所明年度中に完全なる氣象 現時代さなつたのて海陸の無線が、健康が完備を期する鳥の嫉津、健康がの完備を期する鳥の嫉津、健康

英語時代來る!!

北鮮上空及の日本海横崎航空路で、高大学では、東京の南州航空路に接渡し渡る 氣象觀測所 清津に出來る

七る診療會な開催した
なる診療會な開催した
の津、五日緩衝において防空に順す

全市民の展のうちに移還の途につ 四王天中將

防空講演會

ない不識さされ版大の太公室を失い不識させてもた成三日クアッグで云はせたニュースがあるはせたニュースがあるの公休を利用して當日午前七

ない不識さされ放大の太公認を失って、一人の旅順流場は例年に

公主嶺鄉軍

土地賣買制限

影響を鳴らすにつき一般に注意あ 手召集の為めモーターサイレンさ 振布する。午前九時を馳して徹時 處で用紙を買ひ受け頭出るが好

富士見叮三丁目東京市麴町區

語 表見 本 進無 星代

◆耕九大附錄贈呈◆

米國官選單語集

なると無際性の一十、前間はよく間の常る出態も思

文窓がラスに近いさころに多肉植 物を並べてサポテンな内側に置く

鉢敷がきて町所

夜分 は潜しくかえますか

とよに平然によせ植して石で

月用の分類が出場、場所もさらで きし着けて大型管理が果です。 ご うにも場所がなければサポテン館 だけは掘出とてしまつて新順紙に だけは掘出とてしまつて新順紙に だがは振出とでもあげておきます。

一番恐ろしいのは温度が

要様なら三日に一個見能、や で用ひ、種水に表域線なら所 を用ひ、種水に表域線なら所 を用ひ、種水に表域線なら所

を出来機嫌の根を凍らす心能があ 動してから冷して用ひますと潜滅 がある。

概系統に来るのは樹魚の東脚で最

で、物器にコールドクリームセドーマの少能を同用意なさいの贈やいのかによりたら軽板にチリ紙かい

ものでわりません。

さ

すが前の脱脂線二三様さ、小さ ういふ時貴女のハン

わけてすが、この

冬籠りさせる

熱帶性植物

取扱ひにこれだけの特別な

注意を御存じてすか

日

愛犬家の非常時だ

ムデストテ 今月から十二月にかけ

さあ、ご注意下さ

ケ年で戦門家へ頼めば二回四回

家庭顧問

元金に免扱します。有効期間約のは強防注射で、注射後二週間のは強防注射で、注射後二週間

▼…像 物法さらて最も的歌

皮膚の抵

に級なつけて風邪な

避姙は許さぬ 家庭の都合で

かり拭きさつて下地を敷へます。

児尭 四ケ.10

や者が性在であり、そして経々それてはあなかつた。私はこの憲法

日本の神り

葉が 埃かがぶつたら、あこ かけ 歌であるさいふの並思から「脈遊」 かけ 歌は脈遮衛であるさいふの並思から「脈遊」 かって さするの鉱ル線像に繋がして、腰に するの鉱ル線像に繋がして、腰に なするの鉱ル線像に繋がして、腰に なするの鉱ル線像に繋がして、腰に さ 物で彫野は地でこれな歌歌するもと 中女化は、個人の像大な天水で自中のの晩晩によつてのみ生れ出づる このであり、それは暮ら平和の厳

されて生々さして来ます

常光門氏師「高泉野にした」 高光門氏師「高泉野にした」 にし無味ある能物で にし無味ある能物で

母であるか。私が世 新著 滿洲國

服集、土二分、資土一分、それに植 受分より上機分割が多く、砂七分

リ外の冷たい土を用ひやしいいか

うざ部脈です。風し土はいきない場の存続や水炭の粉なざを混

E

から分りきつてゐることではあ 氏の批評(中央公論「陸軍省費 一月の論壇 美濃部博士の批判 人心臓が、今日した れる力ないって時代 また戦争の讃美が 常識でもあらうし、 の事が問とではな 理解が既に過去の 時代にはこれは恐 こし文化 - 一彩 (=)

課想されます

新作ばかりので未だ一度も本にな の自信ある代表作 くお申込下 度も本にならない

忽ち養切れ

命の間波に

三つの樹駅を解せて現れる場合は少く大抵そ ▼… 一つの症験が単獨に現 タルを起して癖んに下 例年猛威を振ひます

カタルを起していき、ついで魅力」どめや磁振解をやります。消化器に来る場合は最極界でを施し、無管が駆いや離くすると歴奏を起すことがあり、されてゐるやうでしたら ます。呼吸器を切ら大振見器がつき ます。呼吸器を切られるさ風邪引 平無は三十七度中一三十八度中) ます。呼吸器を切ら大振見器がつき 三十九度以上も無があれば(元の無くなりますから大振見器がつき 三十九度以上も無があれば(元の無のできなり) 無さまじな奥へます。呼吸器を登せる。 ステムパーは一般に高熱で四十度 な言されると恰及人間のテーな言されるとはなっこれがひごくなると しては食物に飲かつけてあまり眠がデステムパーの潰まの仔犬に繋が付で注刺してくれませう。其他末

暫く姙娠を中絶したい

がカラカラに乾いたり、

充血して眼や

間と家庭の都合により動く レントゲン治療は有効か

答案庭の都合によって恐怖 されない事で、國家は断機な思いるといふ事は國法及國家上計

およそ醜い

濃化粧くづれ

仕上げたなさいますご見違へるや ・ うに水々しいお化粧が出来上り、 鼻からその周圍へボカイやうにの次にドーランのごく少欲を指先で 今まで、そのわさかコムバクトで

れから襲かいスチームの協 しつれたのほご嫌い ールドクリームの少気を馴れた部 しつれたのほご嫌い ールドクリームの少気を馴れた部 それ貴女のハンドパツグに この用意があればすぐ直る

人も家庭に帰れ!」は継収し、サーなごらん下さい、腰部に

動に傾談されても 動に傾談されても 動は「家庭の都合」で 数が度くないさお思ひになるで

時間ではないが、脚

れる少 町球王ベーブ・ル

トに問ふ 賞者キリス

桶州羊術家協會展

仔:

私は此の作で

丘々木

三つの

久米正雄氏ならでは

また女性の美

男の



さ

偲ばせる戦車競争

ヤのポモナに

田之田

ザー在りし日を

=

一个我的(十九局)

使ひ方一つで動きが違ふもの からだ

【面局の迄玉四四は圖】

華

パットを落された

合計二二三同 九二三三 九五四五 十三三 角玉玉金

も、からだも乗り固まりのない無 なつたこさをいふのかで思ふっ とく各方館の名人割人の連覧にた ういふ合理能な、脱も能な力能 よく各方館の名人割人の連覧にた ういふ合理能な、脱も能な力能 がいない。 ば完成するのださ降くけれど、か

大連 (大・三〇 ラデオ機様 七・三〇 ラデオ機様 七・三〇 英語講座 (テキスト4 六 三百より) 大連第二中県被片山 二百より) 大連第二中県被片山

(東京より) 経濟市況 ハ・三〇 (東京より) 料理献立 1〇・四〇 経濟市況、公設市場 (東京より) 経濟市況 軽渡市况、ニ

本、〇〇 ニュース、告知事項、 山 職業紹介事項

六・三〇 (東京より)講演「近時の國際狀勢を開下館」法受博士
の國際狀勢を開下館」法受博士
高柳賢三
七・〇〇 (東京より)小眼1彼の
人名切れてくんなまでなる月は
田毎4木枯6様でご云ふなら、
明整胡評智、三味線整胡新
七・四〇 (東京より)小眼1彼の
人名切れてくんなまでなる月は
田毎4木枯6様でご云ふなら、
明整胡評智、三味線整胡新
七・四〇 (東京より)小眼1彼の東京とざり「若乳母」中内螺二作詢、神原百之助作
温大左衛門作曲、福原百之助作

æ

(確定より)満所音樂

五・○○ 〈東京より〉子供の時間 お話「選洋航海ル終りで」大日 本海洋少年團員、コドモノシン アン 上插科

の関係が

百

般

N象通報、明日の番組の 時報、ニユース、告知

MAJCOT. BLACKCAL

大公 義 商店

學 養 木 齡 · 所 兜 蘅 康 化 理

米 是)

林難高段新手合(また)

用代乳母 品一第外内

許特賽專 LAYVIVA (カタログ進品)

西政政務がの政治・ヒステリーの政治の政治・ヒステリー

御用品 德七祿福 美優 格價

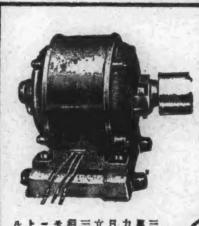
店 大大大

美風堂營業部 松田清商店支店

鬺 商

既こそがツシュ製品 それ等の模倣品は外 製品の具備す あるが、

瑞西高級時計



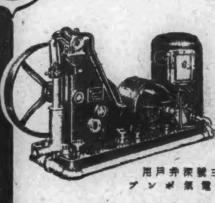
用相三

用相單

式動起 掇 友 式動起相分

10

用戸井淺 式動自居壱 用戸井深 式 動自 号 参 式 動自 号 五 式 動自 号 六



目丁三十西條二闸市機札 大一リ通豚山市連大 一三ノ二町山南府城京 斯伦製立日

一ノー透場佐土區西市較大 一四町居土片多博市開幕 一ノ三ノ大町横新市置古名

午後の都

粗器發育不全

21610

午前の部

神經衰弱に

特効

(詳特會導)

に似て

御注意の上排撃され の安價なる模倣品を

れます。 能や ボルモンでありませう。この性 ボルモンでありませう。この性 ボルモンでありませう。この性 ボルモンでありませう。この性 が子にあつては際東によって行は ボルモンでありませる。この性

腺分泌

X線による 血壓療法

米國で新學説が發表された

度に取縮せしめ、血豚の異常元と呼ばれるもので、血管を一定と呼ばれるもので、血管を一定と呼ばれるもので、血管を一定と呼ばれるもので、血管を一定と呼ばれるもので、血管を一定という。

ホルモンと言へば直らに若返りや 源となるものと見られて居ります

モンとは

副腎ホルモン

吾の健康や體力或は体的能力と

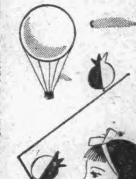
人體との開聯

日

で居ります。 で居ります。 で居ります。 でおります。

765







生命力にネヂを

ないかどうかを調べる必要がある

始めて健康の正しきセコン

がしつかり着かれてゐて始めて健 かっぱりヴィタミンといふゼンマイ し

かける榮養素の

は側壁上からも、不自然な早老をである。即ちヴィタミンA及びDである。即ちヴィタミンA及びDの適切なる神経が監察必要となるの適切なる神経が監察必要となる。

明した化粧水

手 ₹ 0 水

t

IJ

を動める影響をは何かといふとそ | 仕事ふのである。 時には罷止して した | 大橋繁養といふで派な器機が摘ってのである。 | は狂ひ勝となり、時には罷止して しいと | 仕事ふのである。 八體活力の原基

それならばこのホルモンを写ったは増加せしめることが出来ったと言ひますと、それにはつの方法が行ばれて居ります。つの方法が行ばれて居ります。ことであり、他の二つはホルモンを設合を綜合的に促進せしめるとなる。

老衰との關係はどうか

質から甲状線ホルモンは一般に新 分泌促進劑

合理的な構取方法は一理研グ

陳代謝を旺んにし、薩青を断ける

ものと見られて居ります。

この

いろが けに一層の か。の たい

店商七源野天

3

化

粧

\$ 洗

が止めに 額後に

むヒゲソり後へ・ア

80 Sen 50 Sen 30 Sen 45 Sen

哄笑・

爆笑·

笑

の大進軍

ウイツトとユ

時

月

八官

日

(水時開演)

大連市

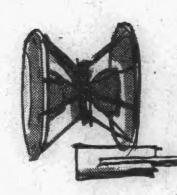
協

すから豫め御諒承下さ

入場券一枚進呈致します

ぶへて受付にお渡し下さい必ずお買求めの商品の外凾を但し御入場の節は右入場券に 滿員の節はお斷り致しま

五十錢以上お買上げの方へクラブ化粧品(タラウルff晶にメュらば)



お会日本チームとの黙擦家一般は 野球側と今日本球県の郷を集めた

大本銀打とて土取の三點を場げ 大本銀打とて土取の三點を場げ 大本銀打となって機製を増す、 一打はまたし右養スタンドに入る ではまたし右養スタンドに入る ではまたし右養スタンドに入る

PH(杉山矢夫) 久代 PH(2) 1 P

咆哮する米の健棒

オール日本軍も敗る

がけせいかこさになったのでひ

プレようなアない

好評を受けて居ります

割が利いて御徳用ごの

味、色、香りは勿論の事

腹崎投手、井野川捕手、杉田の 島棚削ゴロで無為・米陽(日・ 島線りさなつれが三原三版。 ・

の本感打あり結局日本

ムラン四本

の入憾は毎年間四の随気に晴れやかに

選ばれたる人態兵さして既に撤費に

名質共に日本議理の機動員、そ

羅旻随肥田水大坂島谷 長石多武崎尾村後中谷保倉崎口 山持田宮

防空献金上

天病肢であり、草くし満洲にこつては空前種

潘栗木澤橋川本藤藤岡永野込下園 竹石佐矢大外中後伊渡安視馬山森

大連店等女験校々庭において「百十里で支出大連支部を輸式は六日午後二時中一接つた防空駅大連防空兵器飲料式は二日午後二時中一接つた防空駅

機械は七十萬側五 五十一側を防空兵を購入費さして金建樹は七十萬側五 五十一側を防空兵を購入費さして

午後から献納式

(五日午後山縣通所見)機が初冬の風に吹かれてハタめいて履る

さなき基礎にあるが、その単隊の構成をなず肚丁

常時日本の誇りは何んさいつて

入營シーズン

B

兩大陸の聯絡は僅か四日間 生れる航空合辦會社

縮され、中米間の軍事的政治的關係は急速に接近するものとみられ各層の機能な難繋いで南太平洋に一路を割し、これが完成の曉は兩大陸間の聯絡は四日間に短力の淡太平濱熊紫魚戦で中國航空公司の企業でし、コースは廣東、フイリツビン、布哇、桑港を力の淡太平濱熊紫魚戦で中國とアメリカを結ぶ太平洋横断航空路開設の計畫交为公庇総で表子英、孫熊紫らの職に中國とアメリカを結ぶ太平洋横断航空路開設の計畫交为公庇総で表子英、孫熊紫らの職に中國とアメリカを結ぶ太平洋横断航空路開設の計畫交別の流流総で表子英、孫熊紫らの職に中國とアメリカを結ぶ太平洋横断航空路開設の計畫交別の正洋の征空權獲得に手を伸ばしてゐるが、熊縣でるころによれば今年九月ごろよりアメリカは最近更に『上海特電五日發』支那における制空権を事實上確立したアメリカは最近更に『上海特電五日發』支那における制空権を事實上確立したアメリカは最近更に

なほ兩會社の出資資擔額その他の具體的問題については目下當事者間で研究折衡な進めてゐるめてゐる の保育し古を参く程である

また金密輸で拘引 神戸から逮捕の手配 田兩氏が

にせよ近縁、川田氏らの大臓にし の繁幡を行つてゐたものか、何れ いかりを根壁して方廊をかへ会境 ダイヤモンド事件後又もや都港ア り實不將輸さ供行して金塊の常

教員を日本 文教部が人選

下各省において人選中である

畵壇總動員の 製せしめることになり、取り、北浦特別風一名を選び日

中等ラグビ 准優勝戦

日滿聯合美術展

和洋素四十就監査に彩質を通じて「奉天岩教育廳、市政会監測園皇帝の登極を載して献上する」した清州関帝園美術同人制造者の登極を載して献上する」した清州関帝園美術同人

奉天谷教育廳、市政公野

FW HB 林县石多武

高尾(糗審)三氏三時半開始審判柯(主 商)

【新京電話】村上久米太郎氏は四

小光村中旗村元

接生種を工作の結果非常なる経成策として右葉像行政官を満帯里に 東より代表二名補冊県に動き右野のれてゐたが去る二十日當地北野伽 機は各方面より遊戲の眼で眺めら

場所引撃協会主席、本社後辺の東 時三十分より大連者日漁場市民制 時三十分より大連者日漁場市民制 製品に於て銀行されたが、交浦各 製品に於て銀行されたが、交浦各 滿洲射擊大會

人が徐つてゐ



白菊號晴れの國都入り

西尼参謀長、四人日連無機務に出述へられ新京務行場に無 女流展形の海外飛行息軍動間で日浦親書の重い使命を振ふ枝本観の自郷院に四日 とた(寫選は出班への大官さ松本樓(右端)中



迫田巡官を表彰 **愛兒を捨て」討匪行** 日新京に於ける本社主催表彰式多 が後同地に帯弦中であるが、末る 列後同地に帯弦中であるが、末る のでであるが、末る を受くる準定であるさ

村上氏表彰ご ってなり六日より十三日迄の前後 電地観事贈売順日外根より遺牒が 電地観事贈売順日外根より遺牒が **国民権制任実務が決策した日に常に、満洲里五日登局語一来る十日に**

精神作與準備

歴史を探るべく、東世殿校大原側は 変験検察郷生より派百六十名の新 権に進まんさする流質質はは本年 権に進まんさする流質質はは本年

臓を終へ大阪は一日を以て 採るべく悪門壁校大學側は

滿洲里民會が

米總領事の書信

Joy of the Taste

爲休業させて戴きます

本日乍勝手店員慰勞の

騎兵隊出動 動搖鎖撫 新巴縣右翼旗

安察申山(線書)三氏

5-21

思想の新立による同僚体践内の誠 能による聯密情報派職部年の新想 による聯密情報派職部年の新想 警士を射殺

《事天順話》四日午後至 一後五時五十

世界各國酒類·食料品 大山通 宅の

店

日本各址名産·珍 滿洲語短期講習會 粉

東京 (東京) (東 門(大門性志)

質弱極る

對滿認識

原口氏語る

各種取揃へて居ります、朝鮮枝炭が一番經濟的で神座います 鮮滿 行

木炭の廉賣を始めました

クレイヨン・化粧用 種子 半十 徳料用・ゴム用・総布用・漆器用

ジャズ・シンガーとして特別出演 新ジャズ・バンドの初公演 大瀬松が隆若山千代子嬢來る

六日ヨリ

タンスラムにはは、日でロケビロスのにはは

▶ 上海より招聘せるベストメンバーの登場 ● 最高を誇るペロケの新陳客

店商吉政保久 鄉本京東

一松浦汽船東出帆

□ 朝鲜野品,十一月九日 續增滿仁川行 岩手丸 十一月九日 續增滿仁川行 岩手丸 十一月九日 五十二月九日 五十二月九日 五十二月九日 五十二月九日 五十二月九日

國際運輸株式會

金 子 士博学医

|11|| 远海邮船赴出帜

. 6 島谷汽船略出帆

20 大連汽船出帆